【 議 案 ４ 】

「下関市地域公共交通計画」の一部改訂及び
公共交通確保維持事業に係る計画について

下関市地域公共交通計画

追補編

（「地域公共交通計画と補助制度の連動化」に伴う一部改定）



令和７年６月

（令和　年　月改定）

下関市

1. 補助系統の地域公共交通における位置付け・役割

公共交通の将来像における広域幹線、地域内幹線、地域内フィーダーの位置付け・役割を次のとおり定める。

表 1 補助系統の地域公共交通における位置付け・役割

区分	位置付け・役割	連絡する拠点等	確保・維持策
広域幹線	・本市の公共交通ネットワークの骨格となる南北方向の軸を形成。 ・本市と周辺市町村を連絡。	・下関駅 ・小月駅 ・川棚温泉駅 ・豊田町西市 ・周辺市町村	地域公共交通確保維持事業を活用した車両取得及び地域公共交通確保維持事業(幹線補助)を活用し持続可能な運行を目指す
地域内幹線	・広域幹線軸に接続し、主に東西方向の軸を形成。	・小月駅 ・川棚温泉駅 ・豊田町西市 ・滝部駅	
地域内フィーダー	・周辺住宅地と幹線軸を結ぶ支線。	・岡枝 ・菊川バスターミナル ・川棚温泉駅 ・豊田町西市	地域公共交通確保維持事業(フィーダー補助)を活用し持続可能な運行を目指す



資料：下関市資料、下関市生活バス HP、下関市都市計画基礎調査結果（令和4年度）をもとに作成

図 1　補助系統の運行路線図



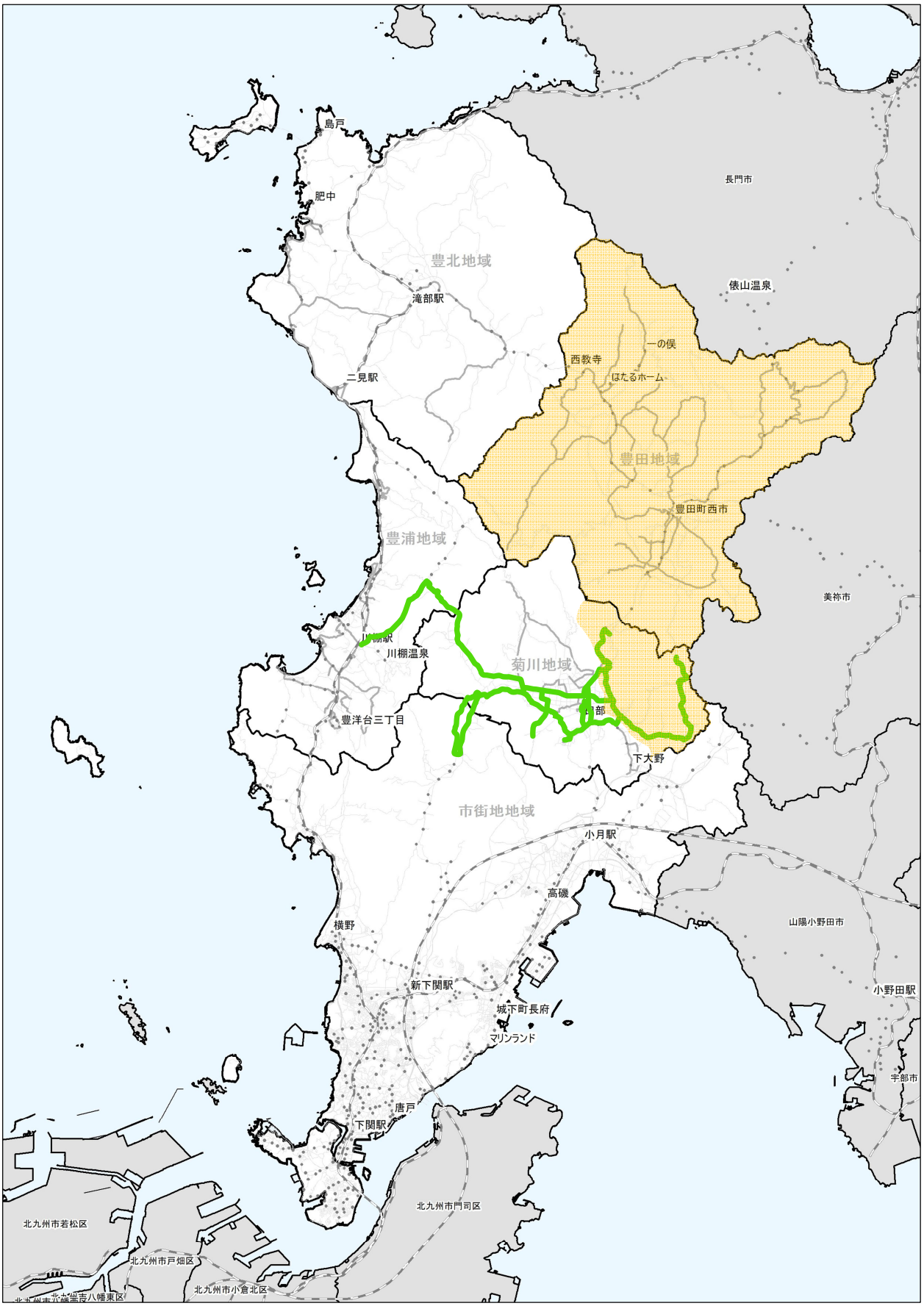
資料：下関市資料、下関市生活バス HP、下関市都市計画基礎調査結果（令和4年度）をもとに作成

図 2　補助系統の運行路線図（広域幹線）



資料：下関市資料、下関市生活バス HP、下関市都市計画基礎調査結果（令和4年度）をもとに作成

図 3　補助系統の運行路線図（地域内幹線）



資料：下関市資料、下関市生活バス HP、下関市都市計画基礎調査結果（令和4年度）をもとに作成

図 4　補助系統の運行路線図（地域内フィーダー）

2. 補助系統の必要性

＜広域幹線＞

- 本市の公共交通ネットワークの骨格となる南北方向の軸を形成している。
- 都市拠点（下関中心部）と地域拠点（菊川、豊田、豊浦）、周辺市町村（山陽小野田市、美祢市、長門市等）を連絡し、通勤通学、買物、通院等の日常生活行動だけではなく、観光、ビジネス等、多様な目的での移動を担う。
- 一方で、事業者や 自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

＜地域内幹線＞

- 広域幹線に接続し、本市の公共交通ネットワークの骨格となる主に東西方向の軸を形成している。
- 本市の地域拠点（豊田、豊浦、豊北）間を連絡する日常生活行動の移動を担っており、広域幹線を補完する欠かせない路線である。
- 一方で、事業者や自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

＜地域内フィーダー＞

- 本市の地域拠点（菊川、豊田、豊浦）を中心として、周辺住宅地と広域幹線、地域内幹線を結ぶ支線として、日常生活行動の移動を担っている。
- 一方で、自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

補助系統の運行路線

補助系統の運行路線一覧を以下に示す。

表 2　補助系統の運行路線一覧

位置づけ	起点	経過地	終点	運行会社
広域幹線	下関駅	唐戸	川棚温泉	サンデン交通
		豊洋台３丁目		
		小月駅・小野田駅	おのだｻﾝﾊﾟｰｸ	
		小月駅	大泊	
		下大野	豊田町西市	
		小月駅	美祢駅	
	豊田町西市	美祢青嶺高校	来福台	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ交通
地域内幹線	小月駅	小野田駅	おのだｻﾝﾊﾟｰｸ	サンデン交通
	豊田町西市	下大野	小月駅	
	小月駅	豊田町西市	大泊	
	小月駅	田部バイパス	豊田町西市	
	川棚温泉	二見駅・道の駅	肥中	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ交通
		豊浦病院	肥中・島戸	
	豊田町西市	西教寺	滝部駅	
	滝部駅	病院・ホーム・一の俣	豊田町西市	
フィーダー	豊田町西市	平原・市立病院	来福台	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ交通
	（区域運行）豊田町全域			
	（区域運行）菊川ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ・中山・保木・轡井・樅ノ木			
	菊川ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ	吉賀･楾崎･日新･植田･内日下	菊川ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ	
		七見･上田部･楾崎･日新･内日下		
		吉賀･楾崎･久野	川棚駅	

【幹線系統】

様式第１－１（日本産業規格Ａ列４番）

下　地　協　第　　号
令和 8 年(2026 年)6 月　日

国土交通大臣　殿

氏名又は名称　下関市地域公共交通協議会
住　　所　下関市南部町１番１号
代表者氏名　会　長　杉浦　勝章

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

別　紙

【幹線系統】

令和８年６月２９日
（名称）下関市地域公共交通協議会

１．地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性
下関市内の乗合バスの輸送実績は、少子化や過疎化の進行等により、利用者の減少傾向が続いている。バス利用者の減少により、事業者の経営状況が悪化し、赤字路線の廃止や運行回数の減少等利用者サービスの低下を招き、それがまたバスの利用者離れとなる悪循環が生じている。 さらに、こうした中、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和２年以降、乗合バスの輸送人員が大きく減少しており、乗合バス事業者においては、極めて厳しい経営環境に直面する中、事業の継続に向けた取組が課題となっている。 学生、高齢者や障害者などのマイカーを持たない、あるいは、利用することができない人々にとっては、通勤、通学、買い物や通院などの社会生活をおくるにあたり、安全・安心・快適な交通手段の確保・維持は極めて重要である。また、近年は過疎地域に加え、都市圏郊外においても急速に高齢化が進む中、地域の公共交通であるバス系統を維持・確保していくことが必要である。 今回、当該計画において認定申請する幹線系統は、本市の公共交通ネットワークの骨格となるものであり、日常生活行動だけでなく、観光、ビジネス等、多様な目的を担っている。今後も、住民が安心して社会生活をおくり、積極的に社会参加でき、活力ある地域へとつながるよう、広域的、幹線的、地域的、支線的なバス系統の確保・維持に引き続き努めることとする。
２．地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果
（１）事業の目標
・　現在の生活交通路線を将来にわたって確保するためには、路線維持に係るコスト削減が最重要課題と認識している。そのためには、バス利用者の要望を再認識し、真に必要な運行系統であるかの検討を行い、地域住民のニーズにあった効率よい運行ダイヤを作成する必要がある。 ・　関係市町と協力し、住民意見や利用者のニーズを考慮して運営コストの削減に努めるとともに、利用促進面では、バスロケーションシステム、デジタルサイネージ、全国相互利用可能なＩＣカードシステム、学生フリー定期、ロングライフパス、一般フリー定期の利用促進に努める。また、乗車券電子決済の導入など、バス利用者の増加に少しでも結び付くよう積極的に取り組んでいく。 ・　サンデン交通においてはＩＣカード「ニモカ」を導入済みであり、周知の徹底を図り、業務効率化に努める。 ・　ブルーライン交通においてはキャッシュレス決済を導入済みであり、周知の徹底を図り、業務効率化に努める。 ・　路線バスの収支率について、系統の再編等を実施し、全体として経常収支の1%改善を

目指す。

・　地域公共交通の年間利用者数について、幹線補助系統は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用し、令和 8 年度事業期間中の利用促進を図ることで、交通計画の最終目標値（令和 11 年度）に向けても、令和 5 年度の年間利用者数 24,245 千人と同程度を目指す。

・　市の財政負担額について、幹線補助系統は地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用することで、利用促進を図り、利用者数の維持を目指すとともに、公的負担も現状維持を目指す。

（下関市地域公共交通計画　第 5 章 1.2「目標値の設定」参照）

（２）事業の効果

地域間幹線バス系統を維持することにより、地域で生活する移動制約者の生活に必要不可欠な交通手段が確保される。

また、広域的・幹線的系統と地域的・支線的系統の有機的な連携により、効率的な地域交通網が形成され、住民の社会参加促進や地域活性化にもつながる。

定量的な事業目標を導入することにより、バス利用者の増加と効率的な運行を促進し、地域のサービス水準を維持・向上することが期待できる。

３．２．の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

・全国相互利用可能なＩＣカードシステムや、キャッシュレス決済の利用促進
・標準的なバス情報フォーマットによる情報提供および周知の徹底（サンデン交通）
・フリー定期券の周知、ＰＲ、スマホ定期券の導入
・適切なダイヤ、運行ルートの検討、利便性を向上させた路線再編の周知、ＰＲ
・こども 50 円バスの実施
・鉄道・路線バス等の総合時刻表の作成・配布（各市町、各バス事業者、関係事業者）
・公共交通協議会等による利用者意見の把握・反映（各市町、各バス事業者、関係事業者、関係機関、地域住民）

４．地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

表 1 のとおり

５．地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表 2 のとおり

６．２．の目標・効果の評価手法及び測定方法

・利用者数や収支について、数値指標によるモニタリング・評価を実施
・利用者アンケート、住民ヒアリング等。

7．別表 1 の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要 **【地域間幹線系統のみ】**
該当なし
8．別表 1 の補助対象事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 **【地域間幹線系統のみ】**
表 4 のとおり（該当系統を色づけ）
9．生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 **【地域間幹線系統のみ】**
別添「生産性向上の取組検討シート」（別添 1-1・別添 1-2）のとおり （該当箇所を色づけ）
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 **【地域内フィーダー系統のみ】**
該当なし
11. 車両の取得に係る目的・必要性 **【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
（サンデン交通） ・　令和 8 年 3 月 31 日現在、ノンステップバス 181 台、乗合バス車両の総車両台数 181 台でノンステップ車両率 100.0%を達成した。 ・　しかしながら、車齢 20 年以上の車両が 76 台、15 年～19 年が 42 台であり、運用面において、老朽車両は故障の発生が多く、またその代替が滞ることによって、使用可能車両の減少による路線廃止や減便が生じる可能性が上がるため、安定した運用維持には不安が残る。 ・　住民の日常生活における移動手段の確保及び地域間幹線系統を含めた全体的なバス路線を維持するには、老朽車両の更新が重要であるとともに、あらゆる年齢層の住民に広くバスを利用してもらい利用率を向上させるため、引き続き乗降のしやすいノンステップバスの導入が必要である。
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 **【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
（１）事業の目標
（サンデン交通） 老朽車両取替時にノンステップ車両を導入することで、ノンステップ車両台数比率を維持する。

（２）事業の効果
ノンステップ車両台数比率を維持することにより、高齢者、障害者、学生及び幼児にとって、バスの乗降がスムーズになり、自家用車等を利用されていた方々がバス利用へシフトするなど、公共交通機関である乗合バスの利用促進が図られることになる。また、スムーズな乗り降りが可能であることは、車内事故の軽減に寄与するものと思われる。
13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額**【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
表 6、表 7 を添付
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） **【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
該当なし
15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 **【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
該当なし
16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 **【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
（１）事業の目標
該当なし
（２）事業の効果
該当なし
17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額**【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
該当なし
18. 協議会の開催状況と主な議論
令和 5 年 3 月 23 日　地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく協議会への移行について 5 月 11 日　下関市地域公共交通協議会規約（案）について 下関市地域公共交通協議会の役員について 下関市地域公共交通協議会事務局規程（案）について 下関市地域公共交通協議会財務規程（案）について 下関市地域公共交通協議会報酬及び費用弁償規程（案）について 令和 5 年度下関市地域公共交通協議会事業計画（案）及び予算（案）について

別　紙

	令和5年度下関市地域公共交通計画策定業務の発注について
	※同日「下関市地域公共交通協議会」発足
6月30日	自家用有償旅客運送　登録の更新について
	下関市生活バス 地域内フィーダー系統確保維持計画について
	令和4年度 自家用有償旅客運送の運行実績について
	下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
8月 4日	生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）案について
	下関市生活バスにおける少量貨物有償運送更新許可申請について
11月27日	下関市地域公共交通計画について
	一般乗合旅客自動車運送事業者における路線廃止について
12月25日	令和5年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について
令和6年2月21日	自家用有償旅客運送の変更登録の申請について
	下関市生活バス（豊田地域）における運行管理の体制等の変更について
5月16日	下関市地域公共交通協議会事務局規程の改正について
6月27日	下関市地域公共交通網形成計画の一部改訂及び地域公共交通確保維持事業に係る計画について
	令和5年度 自家用有償旅客運送の運行実績について
	下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
	下関市地域公共交通計画策定業務の進捗状況等について
8月27日	下関市生活バスにおける少量貨物有償運送更新許可申請について
11月11日	下関市地域公共交通計画素案について
12月24日	令和6年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について
令和7年1月30日	下関市地域公共交通計画素案について
3月12日	地域公共交通確保維持事業に係る計画変更について
	令和5年度下関市地域公共交通計画策定業務の契約の一部変更（予定）について
	令和6年度下関市地域公共交通協議会事業計画の変更について
5月27日	令和6年度下関市地域公共交通協議会事業報告及び決算報告について
	令和7年度下関市地域公共交通協議会事業計画（案）及び予算（案）について
	下関市地域公共交通計画（案）について
	令和7年度下関市地域公共交通利便増進実施計画検討業務の発注に

	ついて
6 月 26 日	「下関市地域公共交通計画」の一部改訂及び公共交通確保維持事業に係る計画について 令和 6 年度自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について 下関市地域公共交通利便増進実施計画策定業務について 公共交通に関する報告事項について
8 月 22 日	下関市生活バスにおける少量貨物有償運送許可申請について 自家用有償旅客運送の変更登録の申請について 下関市地域公共交通計画の一部改訂（案）について 公共交通に関する報告事項について
9 月 10 日	（書面）自家用有償旅客運送における運賃について
9 月 29 日	（書面）「下関市地域公共交通計画」の一部改訂及び地域公共交通確保維持事業に係る計画について
R8 年 1 月 7 日	（書面）令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域間幹線系統確保維費国庫補助金、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について 生活交通確保維持改善計画（バリアフリー化設備等整備事業）について
1 月 29 日	下関市地域公共交通協議会規約の改正について（部会の設置） 公共交通に関する報告事項について
3 月 30 日	地域公共交通確保維持事業に係る計画変更について 下関市地域公共交通利便増進実施計画策定業務について 公共交通に関する報告事項について

19. 利用者等の意見の反映状況

下関市においては、地域住民の代表を加えた公共交通整備検討委員会を設置し、平成 30 年 3 月に「下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）」を策定した。

また、バス路線の再編においてパブリックコメントを実施し、合わせて過去の利用者意見等もふまえ、令和 2 年 8 月に「下関市地域公共交通再編実施計画」を策定した。

令和 6 年度には、「下関市地域公共交通計画」の原案を作成し、令和 7 年 4 月から 5 月にかけてパブリックコメントや市民との意見交換を行った。この中では、幡生駅のバリアフリー化についての意見や免許返納者に対する施策への意見等があったため、これらを踏まえた計画を作成したところである。

原油価格をはじめとする物価高騰が続く厳しい状況の中で、利用者の減少、運転手不足等に伴う路線バスの廃止・減便の動きは加速している。運行継続のため、「下関市地域公共交通計画」に基づいた施策の実行や運行の見直しに取り組み、利用者の利便性を確保するとともに、生産性向上のための取組結果を検証していくことにより、交通弱者の方々の移動手段として必要な移動手段として必要な運行の維持及び継続を図ることとする。

別　紙

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住　所）下関市南部町１－１
（所　属）下関市都市整備部都市計画課
（氏　名）河﨑　麻衣子
（電　話）０８３-２３１-１４４１
（e-mail）tskotsut@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

表1　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域間幹線系統）

R9年度

都道府県（市区町村）	運行予定者名	運行系統名（申請番号）	確保維持事業に要する国庫補助額（千円）	特例措置
山口県	サンデン交通	(1)　下関駅～唐戸～川棚温泉	13,060.5	
		(2)　下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	11,724.5	
		(3)　下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパーク	13,026.0	
		(4)　下関駅～小月駅～大泊	22,095.0	
		(5)　下関駅～下大野～豊田町西市	20,854.0	
		(6)　下関駅～小月駅～美祢駅	23,701.0	
		(7)		
		(8)		
合　計			104,461	

表1　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域間幹線系統）

R10年度

都道府県（市区町村）	運行予定者名	運行系統名（申請番号）	確保維持事業に要する国庫補助額（千円）	特例措置
山口県	サンデン交通	(1)　下関駅～唐戸～川棚温泉	13,096.0	
		(2)　下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	11,756.5	
		(3)　下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパーク	13,062.0	
		(4)　下関駅～小月駅～大泊	22,155.5	
		(5)　下関駅～下大野～豊田町西市	20,911.0	
		(6)　下関駅～小月駅～美祢駅	23,766.0	
		(7)		
		(8)		
合　計			104,747	

表1　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域間幹線系統）

R11年度

都道府県（市区町村）	運行予定者名	運行系統名（申請番号）	確保維持事業に要する国庫補助額（千円）	特例措置
山口県	サンデン交通	(1)　下関駅～唐戸～川棚温泉	13,060.5	
		(2)　下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	11,724.5	
		(3)　下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパーク	13,026.0	
		(4)　下関駅～小月駅～大泊	22,095.0	
		(5)　下関駅～下大野～豊田町西市	20,854.0	
		(6)　下関駅～小月駅～美祢駅	23,701.0	
		(7)		
		(8)		
合　計			104,461	

表１　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域間幹線系統）　R9年度

都道府県（市区町村）	運行予定者名	運行系統名（申請番号）	確保維持事業に要する国庫補助額（千円）	特例措置
山口県	ブルーライン交通	(1)　豊田町西市～美祢青嶺高校～来福台	4,786.0	1
合　　計			4,786	

表１　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域間幹線系統）　R10年度

都道府県（市区町村）	運行予定者名	運行系統名（申請番号）	確保維持事業に要する国庫補助額（千円）	特例措置
山口県	ブルーライン交通	(1)　豊田町西市～美祢青嶺高校～来福台	4,797.0	1
合　　計			4,797	

表１　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域間幹線系統）　R11年度

都道府県（市区町村）	運行予定者名	運行系統名（申請番号）	確保維持事業に要する国庫補助額（千円）	特例措置
山口県	ブルーライン交通	(1)　豊田町西市～美祢青嶺高校～来福台	4,782.0	1
合　　計			4,782	

表2　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	サンデン交通株式会社

R9年度

1．申請事業者の概要

	乗合バス事業					
補助対象期間の（基準期間※）の損益状況	営業収益	1,637,625 千円	営業外収益	10,834 千円	経常収益（イ）	1,648,459 千円
	営業費用	2,511,844 千円	営業外費用	10,040 千円	経常費用（ロ）	2,521,885 千円
	営業損益	△ 874,219 千円	営業外損益	794 千円	経常損益	△ 873,425 千円
補助対象期間の実車走行キロ（ハ）	km 5,430,176.1				経常収支率	65.37 %

	乗合バス事業					
基準期間の前年度の損益状況	営業収益	1,633,464 千円	営業外収益	13,912 千円	経常収益（イ）	1,647,376 千円
	営業費用	2,501,830 千円	営業外費用	15,218 千円	経常費用（ロ）	2,517,048 千円
	営業損益	△ 868,366 千円	営業外損益	△ 1,306 千円	経常損益	△ 869,672 千円
基準期間の前年度の実車走行キロ（ハ'）	km 5,758,401.6				経常収支率	65.45 %

	乗合バス事業					
基準期間の前々年度の損益状況	営業収益	1,608,021 千円	営業外収益	13,316 千円	経常収益（イ''）	1,621,337 千円
	営業費用	2,478,609 千円	営業外費用	19,024 千円	経常費用（ロ''）	2,497,633 千円
	営業損益	△ 870,588 千円	営業外損益	△ 5,708 千円	経常損益	△ 876,296 千円
基準期間の前々年度の実車走行キロ（ハ''）	km 6,034,164.7				経常収支率	64.91 %

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前々年度）ロ''÷ハ''＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前年度）ロ'÷ハ'＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間）ロ÷ハ＝c
山陽	413円91銭	437円10銭	464円42銭
	円　銭	円　銭	円　銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2．キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（a+b+c）/3＝ニ	地域キロ当たり標準経常費用ホ	キロ当たり経常費用ニとホのいずれか少ない額ヘ	キロ当たり経常収益イ÷ハ＝ト
山陽	438円47銭	442円83銭	438円47銭	303円57銭
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和7年7月24日	基準期間の　年度	／3	18.10%
	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%
	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	計画運行日数	計画運行回数（　） ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 チ		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ		系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ		他路線との競合部分に係るキロ程 ル		他路線との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 （チ－（リ＋ヌ＋ル））÷チ＝ヲ
山陽	第1号		北浦線	下関駅	唐戸	川棚温泉	365 日	2372.5 回 （6.5）	5.6	36.4 人	往27.9km 復27.9km	（平均） 27.9km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	%	100.000%
山陽	第2号		北浦線	下関駅	豊洋台三丁目	川棚温泉	365 日	2007.5 回 （5.5）	5.8	31.9 人	往29.6km 復29.6km	（平均） 29.6km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	%	100.000%
山陽	第3号		山陽国道線	下関駅	小月駅・小野田駅	おのだサンパーク	365 日	3650.0 回 （10.0）	4.8	48.0 人	往39.2km 復39.2km	（平均） 39.2km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往19.9km 復19.9km	（平均） 19.9km	% 50.765	49.234%
山陽	第4号		仙崎線・準	下関駅	小月駅	大泊	365 日	2372.5 回 （6.5）	3.1	20.1 人	往76.7km 復76.7km	（平均） 76.7km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	%	100.000%
山陽	第5号		下関・豊田線	下関駅	下大野	豊田町西市	365 日	2920.0 回 （8.0）	6.3	50.4 人	往36.2km 復36.2km	（平均） 37.4Km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	%	100.000%
山陽	第6号		美祢線	下関駅	小月駅	美祢駅	365 日	2737.5 回 （7.5）	5.4	40.5 人	往43.7km 復43.7km	（平均） 43.7km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	%	100.000%
合計			計6系統								往 . km 復 . km	（平均） . km	往 km 復 km	（平均） km		往 . km 復 . km	（平均） . km	往 . km 復 . km	（平均） . km	往19.9km 復19.9km	（平均） 19.9km		

補助ブロック名	申請号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ)）÷チ＝ヲ’	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×ワ以下の額：カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益 (d+e+f)/3 =ノ	基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間			補助対象経常収益の見込額 ノ×ワ以上の額：ヨ	補助対象経常費用から経常収益を控除した額 カ－ヨ＝タ	補助対象経費の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか少ないほうの額 ソ
							経常収益 ヤ”	実車走行キロ マ”	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ”÷マ”＝d	経常収益 ヤ’	実車走行キロ マ’	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ’÷マ’＝e	経常収益 ヤ	実車走行キロ マ	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f				
山陽	第1号			132,385.5 . km	58,047,070 円	225円 11銭	29,770,367 円	142,438.1 km	209 円.0 銭	30,236,713 円	136,830.0 km	220 円.98 銭	32,394,506 円	132,022.8 km	245 円.37 銭	29,801,300 円	28,245,770 円	26,121,181 円	26,121,181 円
山陽	第2号			118,844.0 . km	52,109,528 円	237円 70銭	26,458,065 円	118,720.0 km	222 円.86 銭	28,249,223 円	118,638.1 km	238 円.11 銭	29,884,033 円	118,518.4 km	252 円.14 銭	28,249,219 円	23,860,309 円	23,449,287 円	23,449,287 円
山陽	第3号			297,986.0 . km	130,657,921 円	201円 76銭	61,556,823 円	324,723.4 km	189 円.56 銭	64,778,056 円	309,905.2 km	209 円.02 銭	61,388,983 円	296,958.2 km	206 円.72 銭	60,121,656 円	70,536,265 円	58,796,064 円	58,796,064 円
山陽	第4号			363,941.5 . km	159,577,429 円	124円 58銭	48,114,937 円	391,313.8 km	122 円.95 銭	51,605,985 円	391,645.7 km	131 円.76 銭	43,228,085 円	363,079.4 km	119 円.05 銭	45,339,833 円	114,237,596 円	71,809,843 円	71,809,843 円
山陽	第5号			218,416.0 . km	95,768,863 円	247円 51銭	59,818,253 円	242,424.4 km	246 円.75 銭	42,121,398 円	176,163.4 km	239 円.10 銭	59,359,628 円	231,244.7 km	256 円.69 銭	54,060,145 円	41,708,718 円	43,095,988 円	41,708,718 円
山陽	第6号			240,243.0 . km	105,339,348 円	194円 66銭	44,830,392 円	239,577.2 km	187 円.12 銭	43,476,265 円	239,454.5 km	181 円.56 銭	51,638,059 円	239,839.0 km	215 円.30 銭	46,765,703 円	58,573,645 円	47,402,706 円	47,402,706 円
合計				1,371,816.0 . km	601,500,159 円		270,548,837 円	1,459,196.9 km		260,467,640 円	1,372,636.9 km		277,893,294 円	1,381,662.5 km		264,337,856 円	337,162,303 円	270,675,071 円	270,675,071 円

補助ブロック名	申請号	特例措置	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ’＝ツ’	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数／①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワ－ヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ム－ラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合								「その他の者」の具体的概要
										都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	第1号		26,121,181 円	0 円	0 円	26,121 千円	13,060.5 千円	28,245,770 円	15,185,270 円	13,060,500 円	86.0 %	2,124,000 円	13.9 %	円	%	770 円	%	
山陽	第2号		23,449,287 円	0 円	0 円	23,449 千円	11,724.5 千円	23,860,309 円	12,135,809 円	11,724,500 円	96.6 %	411,000 円	3.3 %	円	%	309 円	%	
山陽	第3号		28,947,654 円	0 円	26,052,889 円	26,052 千円	13,026.0 千円	70,536,265 円	57,510,265 円	13,026,000 円	22.6 %	44,484,000 円	77.3 %	円	%	265 円	%	
山陽	第4号		71,809,843 円	0 円	44,190,673 円	44,190 千円	22,095.0 千円	114,237,596 円	92,142,596 円	22,095,000 円	23.9 %	70,047,000 円	76.0 %	円	%	596 円	%	
山陽	第5号		41,708,718 円	0 円	0 円	41,708 千円	20,854.0 千円	41,708,718 円	20,854,718 円	20,854,000 円	99.9 %	0 円	0.0 %	円	%	718 円	%	
山陽	第6号		47,402,706 円	0 円	0 円	47,402 千円	23,701.0 千円	58,573,645 円	34,872,645 円	23,701,000 円	67.9 %	11,171,000 円	32.0 %	円	%	645 円	%	
合計			239,439,389 円	0 円	円	208,922 千円	104,461.0 千円	337,162,303 円	232,701,303 円	104,461,000 円	44.8 %	128,237,000 円	55.1 %	円	%	3303 円	%	

表2　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	サンデン交通株式会社

R10年度

1．申請事業者の概要

	乗合バス事業					
補助対象期間の（基準期間※）の損益状況	営業収益	1,637,625 千円	営業外収益	10,834 千円	経常収益（イ）	1,648,459 千円
	営業費用	2,511,844 千円	営業外費用	10,040 千円	経常費用（ロ）	2,521,885 千円
	営業損益	△ 874,219 千円	営業外損益	794 千円	経常損益	△ 873,426 千円
補助対象期間の実車走行キロ（ハ）	5,430,176.1 km				経常収支率	65.37 %

	乗合バス事業					
基準期間の前年度の損益状況	営業収益	1,633,464 千円	営業外収益	13,912 千円	経常収益（イ'）	1,647,376 千円
	営業費用	2,501,830 千円	営業外費用	15,218 千円	経常費用（ロ'）	2,517,048 千円
	営業損益	△ 868,366 千円	営業外損益	△ 1,306 千円	経常損益	△ 869,672 千円
基準期間の前年度の実車走行キロ（ハ'）	5,758,401.6 km				経常収支率	65.45 %

	乗合バス事業					
基準期間の前々年度の損益状況	営業収益	1,608,021 千円	営業外収益	13,316 千円	経常収益（イ''）	1,621,337 千円
	営業費用	2,478,609 千円	営業外費用	19,024 千円	経常費用（ロ''）	2,497,633 千円
	営業損益	△ 870,588 千円	営業外損益	△ 5,708 千円	経常損益	△ 876,296 千円
基準期間の前々年度の実車走行キロ（ハ''）	6,034,164.7 km				経常収支率	64.91 %

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前々年度）ロ''÷ハ''＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前年度）ロ'÷ハ'＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間）ロ÷ハ＝c
山陽	413円91銭	437円10銭	464円42銭
	円　銭	円　銭	円　銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2．キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3＝ニ	地域キロ当たり標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ＝ト
山陽	438円47銭	442円83銭	438円47銭	303円57銭
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭

3．旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2（注）4．の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和7年7月24日	基準期間の　年度	／3	18.10%
	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%
	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%

3．補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	計画運行日数	計画運行回数（　） ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 チ		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ		系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ		他路線との競合部分に係るキロ程 ル		他路線との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 （チ－（リ＋ヌ＋ル））÷チ＝ヲ
山陽	第1号		北浦線	下関駅	唐戸	川棚温泉	366 日	2379.0 回 （6.5）	5.6	36.4 人	往27.9km 復27.9km	（平均） 27.9km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第2号		北浦線	下関駅	豊洋台三丁目	川棚温泉	366 日	2013.0 回 （5.5）	5.8	31.9 人	往29.6km 復29.6km	（平均） 29.6km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第3号		山陽国道線	下関駅	小月駅・小野田駅	おのだサンパーク	366 日	3660.0 回 （10.0）	4.8	48.0 人	往39.2km 復39.2km	（平均） 39.2km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往19.9km 復19.9km	（平均） 19.9km	% 50.765	49.234%
山陽	第4号		仙崎線・準	下関駅	小月駅	大泊	366 日	2379.0 回 （6.5）	3.1	20.1 人	往76.7km 復76.7km	（平均） 76.7km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第5号		下関・豊田線	下関駅	下大野	豊田町西市	366 日	2928.0 回 （8.0）	6.3	50.4 人	往36.2km 復36.2km	（平均） 36.2km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第6号		美祢線	下関駅	小月駅	美祢駅	366 日	2745.0 回 （7.5）	5.4	40.5 人	往43.7km 復43.7km	（平均） 43.7km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
合計			計6系統													往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往19.9km 復19.9km	（平均） 19.9km		

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 （チ−(リ＋ヌ)）÷チ＝ヲ’	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×ワ以下の額：カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益 (d+e+f)/3＝ノ	基準期間の前々年度 経常収益 ヤ”	基準期間の前々年度 実車走行キロ マ”	基準期間の前々年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ”÷マ”＝d	基準期間の前年度 経常収益 ヤ’	基準期間の前年度 実車走行キロ マ’	基準期間の前年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ’÷マ’＝e	基準期間 経常収益 ヤ	基準期間 実車走行キロ マ	基準期間 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f	補助対象経常収益の見込額 ノ×ワ以上の額：ヨ	補助対象経常費用から経常収益を控除した額 カ−ヨ＝タ	補助対象経費の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか少ないほうの額 ソ
山陽	第1号			132,748.2 . km	58,206,103 円	225円 11銭	29,770,367 円	142,438.1 km	209 円.0 銭	30,236,713 円	136,830.0 km	220 円.98 銭	32,394,506 円	132,022.8 km	245 円.37 銭	29,882,948 円	28,323,155 円	26,192,746 円	26,192,746 円
山陽	第2号			119,169.6 . km	52,252,294 円	237円 70銭	26,458,065 円	118,720.0 km	222 円.86 銭	28,249,223 円	118,638.1 km	238 円.11 銭	29,884,033 円	118,518.4 km	252 円.14 銭	28,326,614 円	23,925,680 円	23,513,532 円	23,513,532 円
山陽	第3号			298,802.4 . km	131,015,888 円	201円 76銭	61,556,823 円	324,723.4 km	189 円.56 銭	64,778,056 円	309,905.2 km	209 円.02 銭	61,388,983 円	296,958.2 km	206 円.72 銭	60,286,373 円	70,729,515 円	58,957,149 円	58,957,149 円
山陽	第4号			364,938.6 . km	160,014,627 円	124円 58銭	48,114,937 円	391,313.8 km	122 円.95 銭	51,605,985 円	391,645.7 km	131 円.76 銭	43,228,085 円	363,079.4 km	119 円.05 銭	45,464,051 円	114,550,576 円	72,006,582 円	72,006,582 円
山陽	第5号			219,014.4 . km	96,031,243 円	247円 51銭	59,818,253 円	242,424.4 km	246 円.75 銭	42,121,398 円	176,163.4 km	239 円.10 銭	59,359,628 円	231,244.7 km	256 円.69 銭	54,208,255 円	41,822,988 円	43,214,059 円	41,822,988 円
山陽	第6号			240,901.2 . km	105,627,949 円	194円 66銭	44,830,392 円	239,577.2 km	187 円.12 銭	43,476,265 円	239,454.5 km	181 円.56 銭	51,638,059 円	239,839.0 km	215 円.30 銭	46,893,828 円	58,734,121 円	47,532,577 円	47,532,577 円
合計				1,375,574.4 . km	603,148,104 円		270,548,837 円	1,459,196.9 km		260,467,640 円	1,372,636.9 km		277,893,294 円	1,381,662.5 km		265,062,069 円	338,086,035 円	271,416,645 円	270,025,574 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ’＝ツ’	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数／①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワ−ヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ム−ラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合								「その他の者」の具体的概要
										都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	第1号		26,192,746 円	0 円	0 円	26,192 千円	13,096.0 千円	28,323,155 円	15,227,155 円	13,096,000 円	86.0 %	2,131,000 円	13.9 %	円	%	155 円	%	
山陽	第2号		23,513,532 円	0 円	0 円	23,513 千円	11,756.5 千円	23,925,680 円	12,169,180 円	11,756,500 円	96.6 %	412,000 円	3.3 %	円	%	680 円	%	
山陽	第3号		29,026,962 円	0 円	26,124,266 円	26,124 千円	13,062.0 千円	70,729,515 円	57,667,515 円	13,062,000 円	22.6 %	44,605,000 円	77.3 %	円	%	515 円	%	
山陽	第4号		72,006,582 円	0 円	44,311,743 円	44,311 千円	22,155.5 千円	114,550,576 円	92,395,076 円	22,155,500 円	23.9 %	70,239,000 円	76.0 %	円	%	576 円	%	
山陽	第5号		41,822,988 円	0 円	0 円	41,822 千円	20,911.0 千円	41,822,988 円	20,911,988 円	20,911,000 円	99.9 %	0 円	0.0 %	円	%	988 円	%	
山陽	第6号		47,532,577 円	0 円	0 円	47,532 千円	23,766.0 千円	58,734,121 円	34,968,121 円	23,766,000 円	67.9 %	11,202,000 円	32.0 %	円	%	121 円	%	
合計			240,095,387 円	0 円	70,436,009 円	209,494 千円	104,747 千円	338,086,035 円	233,339,035 円	104,747,000 円	44.8 %	128,589,000 円	55.1 %	円	%	3035 円	%	

表2　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	サンデン交通株式会社

R11年度

1．申請事業者の概要

	乗合バス事業						
補助対象期間の（基準期間※）の損益状況	営業収益	1,637,625 千円	営業外収益	10,834 千円	経常収益（イ）	1,648,459 千円	
	営業費用	2,511,844 千円	営業外費用	10,040 千円	経常費用（ロ）	2,521,885 千円	R9
	営業損益	△ 874,219 千円	営業外損益	794 千円	経常損益	△ 873,426 千円	
補助対象期間の実車走行キロ（ハ）	5,430,176.1 km				経常収支率	65.37 %	

	乗合バス事業						
基準期間の前年度の損益状況	営業収益	1,633,464 千円	営業外収益	13,912 千円	経常収益（イ'）	1,647,376 千円	
	営業費用	2,501,830 千円	営業外費用	15,218 千円	経常費用（ロ'）	2,517,048 千円	R8
	営業損益	△ 868,366 千円	営業外損益	△ 1,306 千円	経常損益	△ 869,672 千円	
基準期間の前年度の実車走行キロ（ハ'）	5,758,401.6 km				経常収支率	65.45 %	

	乗合バス事業						
基準期間の前々年度の損益状況	営業収益	1,608,021 千円	営業外収益	13,316 千円	経常収益（イ''）	1,621,337 千円	
	営業費用	2,478,609 千円	営業外費用	19,024 千円	経常費用（ロ''）	2,497,633 千円	R7
	営業損益	△ 870,588 千円	営業外損益	△ 5,708 千円	経常損益	△ 876,296 千円	
基準期間の前々年度の実車走行キロ（ハ''）	6,034,164.7 km				経常収支率	64.91 %	

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前々年度）ロ''÷ハ''＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前年度）ロ'÷ハ'＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間）ロ÷ハ＝c
山陽	413円91銭	437円10銭	464円42銭
	円　銭	円　銭	円　銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2．キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3＝ニ	地域キロ当たり標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ＝ト
山陽	438円47銭	442円83銭	438円47銭	303円57銭
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和7年7月24日	基準期間の　　年度	／3	18.10%
	令和　　年　　月　　日	基準期間の　　年度	／3	%
	令和　　年　　月　　日	基準期間の　　年度	／3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	計画運行日数	計画運行回数（　） ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 チ		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ		系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ		他路線との競合部分に係るキロ程 ル		他路線との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 （チ－（リ＋ヌ＋ル））÷チ＝ヲ
山陽	第1号		北浦線	下関駅	唐戸	川棚温泉	365 日	2372.5 回 (6.5)	5.6	36.4 人	往27.9km 復27.9km	（平均） 27.9km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第2号		北浦線	下関駅	豊洋台 三丁目	川棚温泉	365 日	2007.5 回 (5.5)	5.8	31.9 人	往29.6km 復29.6km	（平均） 29.6km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第3号		山陽 国道線	下関駅	小月駅・小野田駅	おのだサンパーク	365 日	3650.0 回 (10.0)	4.8	48.0 人	往39.2km 復39.2km	（平均） 39.2km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往19.9km 復19.9km	（平均） 19.9km	%	49.234%
山陽	第4号		仙崎線・準	下関駅	小月駅	大泊	365 日	2372.5 回 (6.5)	3.1	20.1 人	往76.7km 復76.7km	（平均） 76.7km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第5号		下関・豊田線	下関駅	下大野	豊田町西市	365 日	2920.0 回 (8.0)	6.3	50.4 人	往37.4km 復37.4km	（平均） 37.4km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
山陽	第6号		美祢線	下関駅	小月駅	美祢駅	365 日	2737.5 回 (7.5)	5.4	40.5 人	往43.7km 復43.7km	（平均） 43.7km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	%	100.000%
合計			計6系統								往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　km 復　km	（平均） km		往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往　．　km 復　．　km	（平均） ．　km	往19.9km 復19.9km	（平均） 19.9km		

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 （チ−(リ＋ヌ)）÷チ＝ヲ’	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×ワ以下の額：カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益 (d+e+f)/3 ＝ノ	基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間			補助対象経常収益の見込額 ノ×ワ以上の額：ヨ	補助対象経常費用から経常収益を控除した額 カ−ヨ＝タ	補助対象経費の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか少ないほうの額 ソ
							経常収益 ヤ”	実車走行キロ マ”	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ”÷マ”＝d	経常収益 ヤ’	実車走行キロ マ’	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ’÷マ’＝e	経常収益 ヤ	実車走行キロ マ	補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f				
山陽	第1号			132,385.5 . km	58,047,070 円	225円 11銭	29,770,367 円	142,438.1 km	209 円.0 銭	30,236,713 円	136,830.0 km	220 円.98 銭	32,394,506 円	132,022.8 km	245 円.37 銭	29,801,300 円	28,245,770 円	26,121,181 円	26,121,181 円
山陽	第2号			118,844.0 . km	52,109,528 円	237円 70銭	26,458,065 円	118,720.0 km	222 円.86 銭	28,249,223 円	118,638.1 km	238 円.11 銭	29,884,033 円	118,518.4 km	252 円.14 銭	28,249,219 円	23,860,309 円	23,449,287 円	23,449,287 円
山陽	第3号			297,986.0 . km	130,657,921 円	201円 76銭	61,556,823 円	324,723.4 km	189 円.56 銭	64,778,056 円	309,905.2 km	209 円.02 銭	61,388,983 円	296,958.2 km	206 円.72 銭	60,121,656 円	70,536,265 円	58,796,064 円	58,796,064 円
山陽	第4号			363,941.5 . km	159,577,429 円	124円 58銭	48,114,937 円	391,313.8 km	122 円.95 銭	51,605,985 円	391,645.7 km	131 円.76 銭	43,228,085 円	363,079.4 km	119 円.05 銭	45,339,833 円	114,237,596 円	71,809,843 円	71,809,843 円
山陽	第5号			218,416.0 . km	95,768,863 円	247円 51銭	59,818,253 円	242,424.4 km	246 円.75 銭	42,121,398 円	176,163.4 km	239 円.10 銭	59,359,628 円	231,244.7 km	256 円.69 銭	54,060,145 円	41,708,718 円	43,095,988 円	41,708,718 円
山陽	第6号			240,243.0 . km	105,339,348 円	194円 66銭	44,830,392 円	239,577.2 km	187 円.12 銭	43,476,265 円	239,454.5 km	181 円.56 銭	51,638,059 円	239,839.0 km	215 円.30 銭	46,765,703 円	58,573,645 円	47,402,706 円	47,402,706 円
合計				1,371,816.0 . km	601,500,159 円		270,548,837 円	1,459,196.9 km		260,467,640 円	1,372,636.9 km		277,893,294 円	1,381,662.5 km		264,337,856 円	337,162,303 円	270,675,071 円	270,675,071 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ’＝ツ’	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数／①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワ−ヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ム−ラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合								「その他の者」の具体的概要
										都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	第1号		26,121,181 円	0 円	0 円	26,121 千円	13,060.5 千円	28,245,770 円	15,185,270 円	13,060,500 円	86.0 %	2,124,000 円	13.9 %	円	%	770 円	%	
山陽	第2号		23,449,287 円	0 円	0 円	23,449 千円	11,724.5 千円	23,860,309 円	12,135,809 円	11,724,500 円	96.6 %	411,000 円	3.3 %	円	%	309 円	%	
山陽	第3号		28,947,654 円	0 円	26,052,889 円	26,052 千円	13,026.0 千円	70,536,265 円	57,510,265 円	13,026,000 円	22.6 %	44,484,000 円	77.3 %	円	%	265 円	%	
山陽	第4号		71,809,843 円	0 円	44,190,673 円	44,190 千円	22,095.0 千円	114,237,596 円	92,142,596 円	22,095,000 円	23.9 %	70,047,000 円	76.0 %	円	%	596 円	%	
山陽	第5号		41,708,718 円	0 円	0 円	41,708 千円	20,854.0 千円	41,708,718 円	20,854,718 円	20,854,000 円	99.9 %	0 円	0.0 %	円	%	718 円	%	
山陽	第6号		47,402,706 円	0 円	0 円	47,402 千円	23,701.0 千円	58,573,645 円	34,872,645 円	23,701,000 円	67.9 %	11,171,000 円	32.0 %	円	%	645 円	%	
合計			239,439,389 円	0 円	円	208,922 千円	104,461 千円	337,162,303 円	232,701,303 円	104,461,000 円	44.8 %	128,237,000 円	55.1 %	円	%	3303 円	%	

表2　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	ブルーライン交通株式会社

令和9年度

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	32,635 千円	営業外収益	4,247 千円	経常収益（イ）	36,882 千円
	営業費用	247,036 千円	営業外費用	618 千円	経常費用（ロ）	247,654 千円
	営業損益	△ 214,401 千円	営業外損益	3,629 千円	経常損益	△ 210,772 千円
補助対象期間の前々年度の実車走行キロ（ハ）	960,874.5 km				経常収支率	14.89%

補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	33,924 千円	営業外収益	2,689 千円	経常収益（イ）	36,613 千円
	営業費用	242,379 千円	営業外費用	881 千円	経常費用（ロ）	243,260 千円
	営業損益	△ 208,455 千円	営業外損益	1,808 千円	経常損益	△ 206,647 千円
補助対象期間の前々年度の実車走行キロ（ハ）	983,177.3 km				経常収支率	15.05%

基準期間の前年度の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	34,719 千円	営業外収益	4,217 千円	経常収益（イ’）	38,936 千円
	営業費用	242,186 千円	営業外費用	1,156 千円	経常費用（ロ’）	243,342 千円
	営業損益	△ 207,467 千円	営業外損益	3,061 千円	経常損益	△ 204,406 千円
基準期間の前年度の実車走行キロ（ハ’）	1,008,047.7 km				経常収支率	16.00%

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前々年度）ロ”÷ハ”＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前年度）ロ’÷ハ’＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間）ロ÷ハ＝c
山陽	241 円.39 銭	247 円.42 銭	257 円.73 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3 = ニ	地域キロ当たり標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の差 ニ－ヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山陽	248 円.84 銭	442円.83銭	248 円.84 銭	0 円.00 銭	38 円.38 銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	計画運行日数	計画運行回数（　） ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 チ		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ		系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ		他路線との競合部分に係るキロ程 ル		他路線との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ＋ル)）÷チ＝ヲ
山陽	第1号	1	豊田・美祢線	豊田町西市	美祢青嶺高校	来福台	365 日	2305.0 回 (7.0)	0.7	4.9人	22.1 km 22.1 km	（平均） 22.1 km	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	%	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	%	100.000%
合計			計1系統								往　.　Km 復　.　Km	.　Km	往　.　Km 復　.　Km	.　Km		往　.　Km 復　.　Km	.　Km	往　.　Km 復　.　Km	.　Km	往　.　Km 復　.　Km	.　Km		

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ)）÷チ＝ヲ'	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×ワ以下の額：カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益 ノ'とノ''のいずれか少ない額 ノ	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 基準期間における実車走行キロ当たり経常収益の運賃改定による増収分 f×コ÷(1＋コ)×フ＝g	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 経常収益控除額 ケとgのいずれか少ない額 h	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 補助金交付要綱別表2（注）4. の適用後のキロ当たり経常収益 ノ'－h＝ノ''	3カ年平均 (d+e+f)/3＝ノ'	基準期間の前々年度 経常収益 ヤ''	基準期間の前々年度 実車走行キロ マ''	基準期間の前々年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ''÷マ''＝d	基準期間の前年度 経常収益 ヤ'	基準期間の前年度 実車走行キロ マ'	基準期間の前年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ'÷マ'＝e	基準期間 経常収益 ヤ	基準期間 実車走行キロ マ	基準期間 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f	補助対象経常収益の見込額 ノ×ワ以上の額：ヨ
山陽	第1号	1		102,139.0 km	25,416,268 円	32円.85銭	円　銭	円　銭	円　銭	32円.85銭	5,426,497 円	150,673.4 km	36 円.01 銭	1,754,275 円	56,389.8 km	31 円.10 銭	3,532,017 円	112,250.0 km	31 円.46 銭	3,355,266 円
合計				102,139.0 km	25,416,268 円						5,426,497 円	150,673.4 km		1,754,275 円	56,389.8 km		3,532,017 円	112,250.0 km		3,355,266 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助対象経常費用から経常収益を控除した額 カーヨ＝タ	補助対象経費の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか少ないほうの額 ソ	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ'＝ツ'	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数／①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワーヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ムーラ＝ウ
山陽	第1号	1	22,061,002 円	11,437,320 円	11,437,320 円	11,437,320 円	0 円	9,572,000 円	9,572 千円	4,786.0 千円	22,061,002 円	17,275,002 円
合計			22,061,002 円	11,437,320 円	11,437,320 円	11,437,320 円	0 円	9,572,000 円	9,572 千円	4,786 千円	22,061,002 円	17,275,002 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	ウの負担者とその負担割合								
			都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
			負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	第1号	1	4,786,000 円	27.7%	12,489,000 円	72.2%	円	%	2 円	0.0%	
合計			4,786,000 円	27.7%	12,489,000 円	72.2%	円	%	2 円	0.0%	

表2　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	ブルーライン交通株式会社

令和10年度

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	32,635 千円	営業外収益	4,247 千円	経常収益（イ）	36,882 千円
	営業費用	247,036 千円	営業外費用	618 千円	経常費用（ロ）	247,654 千円
	営業損益	△ 214,401 千円	営業外損益	3,629 千円	経常損益	△ 210,772 千円
補助対象期間の前々年度の実車走行キロ（ハ）	960,874.5 km				経常収支率	14.89%

補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	33,924 千円	営業外収益	2,689 千円	経常収益（イ）	36,613 千円
	営業費用	242,379 千円	営業外費用	881 千円	経常費用（ロ）	243,260 千円
	営業損益	△ 208,455 千円	営業外損益	1,808 千円	経常損益	△ 206,647 千円
補助対象期間の前々年度の実車走行キロ（ハ）	983,177.3 km				経常収支率	15.05%

基準期間の前年度の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	34,719 千円	営業外収益	4,217 千円	経常収益（イ’）	38,936 千円
	営業費用	242,186 千円	営業外費用	1,156 千円	経常費用（ロ’）	243,342 千円
	営業損益	△ 207,467 千円	営業外損益	3,061 千円	経常損益	△ 204,406 千円
基準期間の前年度の実車走行キロ（ハ’）	1,008,047.7 km				経常収支率	16.00%

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前々年度）ロ”÷ハ”＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前年度）ロ’÷ハ’＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間）ロ÷ハ＝c
山陽	241 円.39 銭	247 円.42 銭	257 円.73 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3 = ニ	地域キロ当たり標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の差 ニ－ヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山陽	248 円.84 銭	442円.83銭	248 円.84 銭	0 円.00 銭	38 円.38 銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	計画運行日数	計画運行回数 （　） ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 チ		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ		系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ		他路線との競合部分に係るキロ程 ル		他路線との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ＋ル)）÷チ＝ヲ
山陽	第1号	1	豊田・美祢線	豊田町西市	美祢青嶺高校	来福台	366 日	2310.0 回 (7.0)	0.7	4.9人	往　22.1 km 復　22.1 km	（平均） 22.1 km	往　．　Km 復　．　Km	（平均） ．　Km	%	往　．　Km 復　．　Km	（平均） ．　Km	往　．　Km 復　．　Km	（平均） ．　Km	往　．　Km 復　．　Km	（平均） ．　Km	%	100.000%
合計			計1系統								往　．　Km 復　．　Km	．　Km ．　Km	往　．　Km 復　．　Km	．　Km ．　Km		往　．　Km 復　．　Km	．　Km ．　Km	往　．　Km 復　．　Km	．　Km ．　Km	往　．　Km 復　．　Km	．　Km ．　Km		

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ)）÷チ＝ヲ'	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×ワ以下の額：カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益 ノ'とノ''のいずれか少ない額 ノ	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 基準期間における実車走行キロ当たり経常収益の運賃改定による増収分 f×コ÷(1＋コ)×フ＝g	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 経常収益控除額 ケとgのいずれか少ない額 h	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 補助金交付要綱別表2（注）4. の適用後のキロ当たり経常収益 ノ'－h＝ノ''	3カ年平均 (d+e+f)/3＝ノ'	基準期間の前々年度 経常収益 ヤ''	基準期間の前々年度 実車走行キロ マ''	基準期間の前々年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ''÷マ''＝d	基準期間の前年度 経常収益 ヤ'	基準期間の前年度 実車走行キロ マ'	基準期間の前年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ'÷マ'＝e	基準期間 経常収益 ヤ	基準期間 実車走行キロ マ	基準期間 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f	補助対象経常収益の見込額 ノ×ワ以上の額：ヨ
山陽	第1号	1		102,363.6 km	25,472,158 円	32円.85銭	円　銭	円　銭	円　銭	32円.85銭	5,426,497 円	150,673.4 km	36 円.01 銭	1,754,275 円	56,389.8 km	31 円.10 銭	3,532,017 円	112,250.0 km	31 円.46 銭	3,362,644 円
合計				102,363.6 km	25,472,158 円						5,426,497 円	150,673.4 km		1,754,275 円	56,389.8 km		3,532,017 円	112,250.0 km		3,362,644 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助対象経常費用から経常収益を控除した額 カーヨ＝タ	補助対象経費の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか少ないほうの額 ソ	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ'＝ツ'	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数／①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワーヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ムーラ＝ウ
山陽	第1号	1	22,109,514 円	11,462,471 円	11,462,471 円	11,462,471 円	0 円	9,594,000 円	9,594 千円	4,797.0 千円	22,109,514 円	17,312,514 円
合計			22,109,514 円	11,462,471 円	11,462,471 円	11,462,471 円	0 円	9,594,000 円	9,594 千円	4,797 千円	22,109,514 円	17,312,514 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	ウの負担者とその負担割合								
			都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
			負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	第1号	1	4,797,000 円	27.7%	12,515,000 円	72.2%	円	%	514 円	0.0%	
合計			4,797,000 円	27.7%	12,515,000 円	72.2%	円	%	514 円	0.0%	

表2　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	ブルーライン交通株式会社

令和11年度

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	32,635 千円	営業外収益	4,247 千円	経常収益（イ）	36,882 千円
	営業費用	247,036 千円	営業外費用	618 千円	経常費用（ロ）	247,654 千円
	営業損益	△ 214,401 千円	営業外損益	3,629 千円	経常損益	△ 210,772 千円
補助対象期間の前々年度の実車走行キロ（ハ）	960,874.5 km				経常収支率	14.89%

補助対象期間の前々年度(基準期間※)の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	33,924 千円	営業外収益	2,689 千円	経常収益（イ）	36,613 千円
	営業費用	242,379 千円	営業外費用	881 千円	経常費用（ロ）	243,260 千円
	営業損益	△ 208,455 千円	営業外損益	1,808 千円	経常損益	△ 206,647 千円
補助対象期間の前々年度の実車走行キロ（ハ）	983,177.3 km				経常収支率	15.05%

基準期間の前年度の損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	34,719 千円	営業外収益	4,217 千円	経常収益（イ’）	38,936 千円
	営業費用	242,186 千円	営業外費用	1,156 千円	経常費用（ロ’）	243,342 千円
	営業損益	△ 207,467 千円	営業外損益	3,061 千円	経常損益	△ 204,406 千円
基準期間の前年度の実車走行キロ（ハ’）	1,008,047.7 km				経常収支率	16.00%

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前々年度）ロ”÷ハ”＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間の前年度）ロ’÷ハ’＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用（基準期間）ロ÷ハ＝c
山陽	241 円.39 銭	247 円.42 銭	257 円.73 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3 = ニ	地域キロ当たり標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の差 ニ－ヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山陽	248 円.84 銭	442円.83銭	248 円.84 銭	0 円.00 銭	38 円.38 銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた補助対象期間	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用割合 フ	改定率 コ
山陽	令和　年　月　日	基準期間の　年度	／3	%

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	計画運行日数	計画運行回数 （　） ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 チ		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ		系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ		他路線との競合部分に係るキロ程 ル		他路線との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ＋ル)）÷チ＝ヲ
山陽	第1号	1	豊田・美祢線	豊田町西市	美祢青嶺高校	来福台	365 日	2303.0 回 (7.0)	0.7	4.9人	22.1 km 22.1 km	（平均） 22.1 km	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	%	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	往　.　Km 復　.　Km	（平均） .　Km	%	100.000%
合計			計1系統								往　.　Km 復　.　Km	.　Km	往　.　Km 復　.　Km	.　Km		往　.　Km 復　.　Km	.　Km	往　.　Km 復　.　Km	.　Km	往　.　Km 復　.　Km	.　Km		

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 （チ－(リ＋ヌ)）÷チ＝ヲ'	計画実車走行キロ ワ	補助対象経常費用の見込額 ヘ×ワ以下の額：カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益 ノとノ″のいずれか少ない額 ノ	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 基準期間における実車走行キロ当たり経常収益の運賃改定による増収分 f×コ÷(1＋コ)×フ＝g	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 経常収益控除額 ケとgのいずれか少ない額 h	補助金交付要綱別表2（注）4. の適用がある場合 補助金交付要綱別表2（注）4. の適用後のキロ当たり経常収益 ノ′－h＝ノ″	3カ年平均 (d+e+f)/3＝ノ′	基準期間の前々年度 経常収益 ヤ″	基準期間の前々年度 実車走行キロ マ″	基準期間の前々年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ″÷マ″＝d	基準期間の前年度 経常収益 ヤ′	基準期間の前年度 実車走行キロ マ′	基準期間の前年度 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ′÷マ′＝e	基準期間 経常収益 ヤ	基準期間 実車走行キロ マ	基準期間 補助対象系統の実車走行キロ当たり経常収益 ヤ÷マ＝f	補助対象経常収益の見込額 ノ×ワ以上の額：ヨ
山陽	第1号	1		102,055.0 km	25,395,366 円	32円.85銭	円　銭	円　銭	円　銭	32円.85銭	5,426,497 円	150,673.4 km	36 円.01 銭	1,754,275 円	56,389.8 km	31 円.10 銭	3,532,017 円	112,250.0 km	31 円.46 銭	3,352,506 円
合計				102,055.0 km	25,395,366 円						5,426,497 円	150,673.4 km		1,754,275 円	56,389.8 km		3,532,017 円	112,250.0 km		3,352,506 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助対象経常費用から経常収益を控除した額 カーヨ＝タ	補助対象経費の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちいずれか少ないほうの額 ソ	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ'＝ツ'	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数／①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワーヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ムーラ＝ウ
山陽	第1号	1	22,042,860 円	11,427,914 円	11,427,914 円	11,427,914 円	0 円	9,564,000 円	9,564 千円	4,782.0 千円	22,042,860 円	17,260,860 円
合計			22,042,860 円	11,427,914 円	11,427,914 円	11,427,914 円	0 円	9,564,000 円	9,564 千円	4,782 千円	22,042,860 円	17,260,860 円

補助ブロック名	申請番号	特例措置	ウの負担者とその負担割合								
			都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
			負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	第1号	1	4,782,000 円	27.7%	12,478,000 円	72.2%	円	%	860 円	0.0%	
合計			4,782,000 円	27.7%	12,478,000 円	72.2%	円	%	860 円	0.0%	

表4　別表1及び別表3の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

都道府県名	広域行政圏名	市町村名	指定の理由
山口県	岩国地域	岩国市（旧錦町）	総合病院・高等学校等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。
	柳井地域	周防大島町（旧大島町）	総合病院・高等学校等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。
	柳井地域	周防大島町（旧橘町）	総合病院・高等学校等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。
	山口・防府地域	山口市（旧小郡町）	総合病院・高等学校等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。
	宇部・小野田地域	山陽小野田市（旧山陽町）	高等学校等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。
	下関地域	下関市（旧豊浦町）	総合病院等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。
	下関地域	下関市（旧豊田町）	総合病院・高等学校等があり、広域行政圏の中心市町村に準ずるものと認められる。

令和9年度地域間幹線系統における生産性向上の取組一覧（見込み）

別添1－1

番号 全	番号 社	バス事業者名	路線名	起点	経由地	終点	生産性向上の取組 R9の取組①（実施主体）	実施時期	R9の取組②（実施主体）	実施時期	R9の取組③（実施主体）	実施時期	R9の取組④（実施主体）	実施時期	R9の取組⑤（実施主体）	実施時期	R10以降の取組（実施主体）	実施スケジュール	収支率（R6現状）	R7収支率内訳（千円） 収入額	費用	収支改善目標率（R9計画）
1	1	防長交通(株)	柳井駅前・徳山駅前	柳井駅前	快）光駅	徳山駅前	冬・春・夏の長期休みの期間中の子供50円バスの実施	通年	バスロケーションシステムの機能向上	R9.2	ICOCA定期券の導入 定期券制度の変更	R9.2							51.1%	45,226	88,357	1.0%
2	2	防長交通(株)	防府駅前・徳山駅前	防府駅前	新南陽駅	徳山駅前													47.8%	24,677	51,577	1.0%
3	3	防長交通(株)	柳井駅前・上関	柳井駅前	イオン・平生	上関													37.6%	28,463	75,553	1.0%
4	4	防長交通(株)	大畠駅・町立橋医院前	大畠駅	周防久賀	町立橋医院前													50.7%	16,512	32,561	1.0%
5	5	防長交通(株)	大畠駅・町立橋医院前	大畠駅	大島商船・大島庁舎前・沖浦	町立橋医院前													36.9%	23,563	63,723	1.0%
6	6	防長交通(株)	徳山駅前・下松駅北口	徳山駅前	中央線	下松駅北口													89.9%	39,434	43,844	1.0%
7	7	防長交通(株)	徳山駅前・下松駅北口	徳山駅前	バイパス	下松駅北口													101.8%	34,535	33,919	1.0%
8	8	防長交通(株)	徳山駅前・下松駅北口	徳山駅前	高尾団地・久米温泉口	下松駅北口													88.1%	25,848	29,308	1.0%
9	9	防長交通(株)	徳山駅前・ゆめプラザ熊毛	徳山駅前	バイパス・記念病院・夢ヶ丘団地	ゆめプラザ熊毛													56.0%	25,295	45,123	1.0%
10	10	防長交通(株)	徳山駅前・コアプラザかの	徳山駅前	新南陽駅・夢求の里	コアプラザかの													42.9%	33,506	78,019	1.0%
11	11	防長交通(株)	徳山駅前・長田海浜公園	徳山駅前	川崎・新南陽駅・イオン・瀬ノ上	長田海浜公園													43.3%	10,822	24,983	1.0%
12	12	防長交通(株)	徳山駅前・柚木河内	徳山駅前	新南陽駅・ソレーネ・湯野	柚木河内													59.2%	29,862	50,419	1.0%
13	13	防長交通(株)	堀・防府駅前	堀	中山	防府駅前													48.3%	20,105	41,597	1.0%
14	14	防長交通(株)	堀・防府駅前	堀	和字	防府駅前													32.5%	8,876	27,310	1.0%
15	15	防長交通(株)	スポーツの森前・新山口駅	スポーツの森前	西京橋	新山口駅													79.6%	14,551	18,274	1.0%
16	16	防長交通(株)	宮野温泉・新山口駅	宮野温泉	西京橋	新山口駅													69.2%	12,411	17,912	1.0%
17	17	防長交通(株)	新山口駅・道の駅仁保の郷	新山口駅	県庁・西京橋・宮野温泉	道の駅仁保の郷													77.8%	23,292	29,911	1.0%
18	18	防長交通(株)	県庁前・秋穂荘	県庁前	西京橋・新山口駅・長浜	秋穂荘													62.1%	31,928	51,382	1.0%
19	19	防長交通(株)	県庁前・新山口駅	県庁前	西京橋・リハビリ・権現堂橋・山手	新山口駅													60.0%	22,140	36,897	1.0%
20	20	防長交通(株)	新山口駅・東萩駅前	新山口駅	大田	東萩駅前													38.6%	42,266	109,236	1.0%
21	21	防長交通(株)	新山口駅・秋芳洞	新山口駅	十文字	秋芳洞													65.9%	30,092	45,663	1.0%
22	22	防長交通(株)	萩商工高校前・奈古駅前	萩商工高校前	萩センター・東萩駅・越ヶ浜	奈古駅前													35.1%	14,614	41,571	1.0%
23	1	サンデン交通(株)	北浦線	下関駅	唐戸	川棚温泉	全国相互利用可能なICカードシステムの利用促進、周知徹底	通年	標準的なバス情報フォーマットによる情報提供および周知の徹底	通年							系統再編		52.8%	32,394	61,314	1.0%
24	2	サンデン交通(株)	北浦線	下関駅	豊洋台三丁目	川棚温泉											系統再編		54.2%	29,884	55,042	1.0%
25	3	サンデン交通(株)	山陽国道線	下関駅	小月駅・小野田駅	おのだサンパーク											系統再編		44.5%	61,388	137,913	1.0%
26	4	サンデン交通(株)	仙崎線（準）	下関駅	小月駅	大泊											系統再編		25.6%	43,228	168,621	1.0%
27	5	サンデン交通(株)	下関・豊田線	下関駅	下大野	豊田町西市											系統再編		55.2%	59,359	107,394	1.0%
28	6	サンデン交通(株)	美祢線	下関駅	小月駅	美祢駅											系統再編		46.3%	51,638	111,386	1.0%
29	1	船木鉄道(株)	本山線	船木	山陽小野田市民病院・中川通・労災病院・サンパーク・対星	本山岬	山陽小野田市の地域公共交通計画にのっとった運行	R8.10～											35.8%	17,254	48,079	1.0%
30	2	船木鉄道(株)	厚狭線	厚狭駅	山陽小野田市民病院・中川通・労災病院・サンパーク	宇部中央	宇部市地域公共交通計画による等間隔運行の実施												54.1%	24,809	45,843	1.0%
31	3	船木鉄道(株)	宇部線	船木	宇部駅	宇部市役所	宇部市地域公共交通計画による等間隔運行の実施												42.0%	19,280	45,866	1.0%
32	1	宇部市交通局	新山口線（特急）	宇部新川駅	特急）山口宇部道路	新山口駅	バスロケーションシステムを活用した利用促進策の実施 （デジタルサイネージの追加導入） （宇部市交通局）	R8.10～ R9.9	宇部市地域公共交通計画による等間隔運行の実施 （宇部市交通局、宇部市）	R8.10～ R9.9	ICカードシステムを活用した利用促進策の実施 （宇部市交通局）	R8.10～ R9.9	JAL及びANAのMaaSサービスを活用したデジタルチケットの販売 （宇部市交通局、山口県）	R8.10～ R9.9					48.2%	23,979	49,728	1.0%
33	2	宇部市交通局	新山口線	宇部新川駅	東岐波商業団地前・サンパークあじす	新山口駅													68.7%	65,210	94,839	1.0%
34	3	宇部市交通局	阿知須線	宇部新川駅	今村	サンパークあじす													49.8%	12,120	24,316	1.0%
35	4	宇部市交通局	阿知須線	宇部新川駅	山口宇部医療センター・ミスターマックス宇部店	サンパークあじす													58.7%	30,820	52,438	1.0%
36	5	宇部市交通局	小野田線	小野田営業所	大学病院前	常盤町二丁目													44.8%	14,771	32,927	1.0%
37	6	宇部市交通局	西ヶ丘日赤線	西ヶ丘入口	ゆめタウン宇部	日赤前													53.6%	11,708	21,829	1.0%
38	1	石見交通(株)	広益	石見交通本社前	（高津川号）	広島新幹線口	体験乗車会等による利用促進（石見交通・行政）	通年	ICカードの利用促進（石見交通・行政）	通年									77.9%	140,116	179,695	1.0%
39	2	石見交通(株)	小浜江崎	医光寺前	日赤・温泉	江崎港（須佐駅前）													41.2%	14,207	34,461	1.0%
40	1	JRバス中国(株)	防長線(D74)	山口駅	昭和町・ゆめタウン山口	防府駅	区間式定期券から金額式定期券への移行及びICOCA WEB定期券サービスの導入	R9.2	ICカードの利用方法の広報によるバス利用促進（バス会社）	通年	学期休み中の子ども50円バスの実施 （バス会社）	通年	他の交通モードとの企画乗車やデジタルチケットの発売 （バス会社）	通年	GoogleMapなどへの継続したバス時刻情報掲載 （バス会社）	通年			44.0%	13,368	30,326	1.4%
41	2	JRバス中国(株)	防長線(D77)	防府駅	ゆめタウン山口・県庁・湯田温泉通	中尾口													39.8%	22,024	55,263	1.3%
42	3	JRバス中国(株)	防長線(D79)	秋吉	洞・バイパス・大田中央・県庁	山口駅													27.0%	18,030	66,564	1.0%
43	4	JRバス中国(株)	防長線(D109)	防府駅	ゆめタウン山口・県庁・湯田温泉通	山口大学													50.6%	99,853	197,017	1.6%
44	5	JRバス中国(株)	防長線(D127)	山口駅	県庁・野田・明倫センター	東萩駅													27.4%	47,073	171,477	1.0%
45	1	ブルーライン交通(株)	豊田・美祢線	豊田町西市	美祢青嶺高校	来福台	利便性を向上させた路線再編の周知、PR （車内広告、学校へのチラシ配布）	R8.10～	こども50円バスの実施 （冬休み、春休み、夏休み）	R8.10～	フリー定期券の周知、PR （スマホ定期券の導入）	R8.10～	適切なダイヤ、運行ルートの検討 （乗降調査のデータ等から分析、検討）	R8.10～	キャッシュレス決済の周知、PR	R8.10～			13.0%	3,911	29,944	1.0%
46	2	ブルーライン交通(株)	豊田・美祢線	豊田町西市	平原・市立病院	来福台													9.7%	1,443	14,760	1.0%

令和9年度地域間幹線系統における生産性向上の取組検討結果一覧

【別添1－2】

番号全	番号社	バス事業者名	路線名	起点	経由地	終点	①貨客混載の取組	②バス路線の再編	③路線バスへの混乗化	④生活利用と観光利用の混乗	⑤補助要件下限に近い系統の見直し	⑥回数券購入等を行っている系統の見直し
1	1	防長交通(株)	柳井駅前・徳山駅前	柳井駅前	快)光駅	徳山駅前			スクールバス等の運行を所管する関係機関・団体との協議・調整や運行日数・ダイヤ調整に多大な時間が必要なことから、引き続き今後の検討課題とされ、実施は見送られた。	JAL及びANAのMaaSサービスを活用したデジタルチケットの販売	特定の時間帯や区間において、一定規模以上の利用があることから、バスとしての運行が合理的である一方で、利用者の少ない時間帯や区間の見直しについては、引き続き協議していく。	該当なし
2	2	防長交通(株)	防府駅前・徳山駅前	防府駅前	新南陽駅	徳山駅前						
3	3	防長交通(株)	柳井駅前・上関	柳井駅前	イオン・平生	上関						
4	4	防長交通(株)	大畠駅・町立橘医院前	大畠駅	周防久賀	町立橘医院前						
5	5	防長交通(株)	大畠駅・町立橘医院前	大畠駅	大島商船・大島庁舎前・沖浦	町立橘医院前						
6	6	防長交通(株)	徳山駅前・下松駅北口	徳山駅前	中央線	下松駅北口						
7	7	防長交通(株)	徳山駅前・下松駅北口	徳山駅前	バイパス	下松駅北口						
8	8	防長交通(株)	徳山駅前・下松駅北口	徳山駅前	高尾団地・久米温泉口	下松駅北口						
9	9	防長交通(株)	徳山駅前・ゆめプラザ熊毛	徳山駅前	バイパス・記念病院・夢ヶ丘団地	ゆめプラザ熊毛						
10	10	防長交通(株)	徳山駅前・コアプラザかの	徳山駅前	新南陽駅・夢求の里	コアプラザかの						
11	11	防長交通(株)	徳山駅前・柚木河内	徳山駅前	新南陽駅・ソレーネ・湯野	柚木河内						
12	12	防長交通(株)	徳山駅前・長田海浜公園	徳山駅前	川崎・新南陽駅・イオン・瀬ノ上	長田海浜公園						
13	13	防長交通(株)	堀・防府駅前	堀	中山	防府駅前						
14	14	防長交通(株)	堀・防府駅前	堀	和宇	防府駅前						
15	15	防長交通(株)	スポーツの森前・新山口駅	スポーツの森前	西京橋	新山口駅						
16	16	防長交通(株)	宮野温泉・新山口駅	宮野温泉	西京橋	新山口駅						
17	17	防長交通(株)	道の駅仁保の郷・新山口駅	道の駅仁保の郷	宮野温泉・西京橋・県庁	新山口駅						
18	18	防長交通(株)	県庁前・秋穂荘	県庁前	西京橋・新山口駅・長浜	秋穂荘						
19	19	防長交通(株)	県庁前・新山口駅	県庁前	西京橋・リハビリ・権現堂橋・山手	新山口駅						
20	20	防長交通(株)	新山口駅・東萩駅前	新山口駅	大田	東萩駅前						
21	21	防長交通(株)	新山口駅・秋芳洞	新山口駅	十文字	秋芳洞						
22	22	防長交通(株)	萩商工高校前・奈古駅前	萩商工高校前	萩センター・東萩駅・越ヶ浜	奈古駅前						
23	1	サンデン交通(株)	北浦線	下関駅	唐戸	川棚温泉		系統再編				
24	2	サンデン交通(株)	北浦線	下関駅	豊洋台三丁目	川棚温泉		系統再編				
25	3	サンデン交通(株)	山陽国道線	下関駅	小月駅・小野田駅	おのだサンパーク		系統再編				
26	4	サンデン交通(株)	仙崎線(準)	下関駅	小月駅	大泊		系統再編				
27	5	サンデン交通(株)	下関・豊田線	下関駅	下大野	豊田町西市		系統再編				
28	6	サンデン交通(株)	美祢線	下関駅	小月駅	美祢駅		系統再編				
29	1	船木鉄道(株)	本山線	船木	山陽小野田市民病院・中川通・労災病院・サンパーク・刈屋	本山岬						
30	2	船木鉄道(株)	厚狭線	厚狭駅	山陽小野田市民病院・中川通・労災病院・サンパーク	宇部中央						
31	3	船木鉄道(株)	宇部線	船木	宇部駅	宇部市役所						
32	1	宇部市交通局	新山口線(特急)	宇部新川駅	特急)山口宇部道路	新山口駅		「宇部市地域公共交通計画」に基づき実施する。				
33	2	宇部市交通局	新山口線	宇部新川駅	東岐波商業団地前・サンパークあじす	新山口駅						
34	3	宇部市交通局	阿知須線	宇部新川駅	今村	サンパークあじす						
35	4	宇部市交通局	阿知須線	宇部新川駅	山口宇部医療センター・ミスターマックス宇部店	サンパークあじす						
36	5	宇部市交通局	小野田線	小野田営業所	大学病院前	常盤町二丁目						
37	6	宇部市交通局	西ヶ丘日赤線	西ヶ丘入口	ゆめタウン宇部	日赤前						
38	1	石見交通(株)	広益	石見交通本社前	(高津川号)	広島新幹線口	実施中 新たな需要について引き続き調査	実施済み 今後も住民ニーズに応じた再編計画を行政と調整する				
39	2	石見交通(株)	小浜江崎	医光寺前	日赤・温泉	江崎港(須佐駅前)	ニーズに応じて検討する					
40	1	JRバス中国(株)	防長線(D74)	山口駅	昭和町・ゆめタウン山口	防府駅	貨物会社と協議を行ったが、県内の集荷は午前・午後のバランスがとれている状況であるため、現段階で実施してもメリットは薄いとのことから実施は見送られた。	計画なし				
41	2	JRバス中国(株)	防長線(D77)	防府駅	ゆめタウン山口・県庁・湯田温泉通	中尾口						
42	3	JRバス中国(株)	防長線(D79)	秋吉	洞・バイパス・大田中央・県庁	山口駅						
43	4	JRバス中国(株)	防長線(D109)	防府駅	ゆめタウン山口・県庁・湯田温泉通	山口大学						
44	5	JRバス中国(株)	防長線(D127)	山口駅	県庁・野田・明倫センター	東萩駅						
45	1	ブルーライン交通(株)	豊田・美祢線	豊田町西市	美祢青嶺高校	来福台						
46	2	ブルーライン交通(株)	豊田・美祢線	豊田町西市	平原・市立病院	来福台						

表6　車両の取得計画の概要　　（令和9年）

都道府県（市区町村）	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する国庫補助額（千円）
山口県	サンデン交通	10両	15,000

表6　車両の取得計画の概要　　（令和10年）

都道府県（市区町村）	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する国庫補助額（千円）
山口県	サンデン交通	10両	15,000

表6　車両の取得計画の概要　　（令和11年）

都道府県（市区町村）	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する国庫補助額（千円）
山口県	サンデン交通	10両	15,000

表7　車両の取得を行う事業者

事業者名	サンデン交通株式会社

1．車両取得の概要

初年度（令和 9 年度）

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別	乗車定員（人）	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別（現金、割賦、リース）
山　陽	R9-1	下関駅～小月駅～大泊	4	ノンステップ型スロープ付き車両（標準仕様）	69	10.70	R9　.　1	現金
山　陽	R9-2	下関駅～小月駅～おのだサンパーク	3	ノンステップ型スロープ付き車両（標準仕様）	69	10.70	R9　.　1	現金

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法（定率法or定額法）

定率法

申請番号	実費購入予定費（円）＊消費税を除く 車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ＋ロ＋ハ＝ニ	実費購入予定費合計額から備忘価格を控除した額（円） ニ-1円=ホ	ホと限度額のうち少ない方の額（円） ヘ	普通償却限度額（定率法） ヘ×（0.5or0.4）=ト （定額法）ヘ×0.2=ト	特別償却額（円） チ	償却限度額（円） ト＋チ＝ヌ	事業者償却額（円） ル	ヌとルのうち少ない方の額（円） ヲ	償却期間（月） ワ	補助対象経費 ヲ×ワ÷12（月）=カ	計画額（千円） カ×1/2=ヨ	＊残存価格（円） ヘ-カ=タ
R9-1	23,305,000	2,865,000		26,170,000	26,169,999	15,000,000	6,000,000	0	6,000,000	10,468,000	6,000,000	9	4,500,000　円	2,250.0	10,500,000
R9-2	23,305,000	2,865,000		26,170,000	26,169,999	15,000,000	6,000,000	0	6,000,000	10,468,000	6,000,000	9	4,500,000　円	2,250.0	10,500,000
計	46,610,000	5,730,000		52,340,000	52,339,998	30,000,000	12,000,000	0	12,000,000	20,936,000	12,000,000		9,000　千円	4,500	21,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法（元利均等or元金均等）

申請番号	金融費用補助対象額（円） への額以内	償還期間（月）	借入利率（%）年利 レ	レと2.5%のうち低い方の率（%） ソ	補助対象経費 ツ	計画額（千円） ツ×1/2=ネ
					円	
					円	
計					千円	

【所要経費】

補助対象経費（千円） カ＋ツ	国庫補助金内定申請額（千円） ヨ＋ネ
9,000	4,500

【負担者とその負担割合 】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合 都道府県 負担額	都道府県 負担割合	市区町村 負担額	市区町村 負担割合	その他の者 負担額	その他の者 負担割合	事業者自己負担 負担額	事業者自己負担 負担割合	「その他の者」の具体的概要
山陽	R9-1	2,250,000　円	49.10　%	円	%	円	%	2,332,000　円	50.90　%	
	R9-2	2,250,000　円	49.10　%	円	%	円	%	2,332,000　円	50.90　%	
合計		4,500,000　円	49.10　%	円	%	円	%	4,664,000　円	50.90　%	

2年目以降（令和　9　年度）

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
山　陽	R5−1	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山　陽	R5−2	下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパーク	3	3
山　陽	R6−1	下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	2	2
山　陽	R6−2	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山　陽	R7−1	下関駅～小月駅～美祢駅	6	6
山　陽	R7−2	下関駅～下大野～豊田町西市	5	5
山　陽	R8−1	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山　陽	R8−2	下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	2	2

【購入車両減価償却費】

〇事業者の減価償却方法（定率法or定額法）※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定率法

申請番号	補助対象限度額（円） 初年度への額＝ナ	残存価額（円） 前年度フ（2年目のみタ）の額＝ラ	普通償却限度額 （定率法） ラ×（0.5or0.4）＝ム （定額法）ナ×0.2＝ム	特別償却額（円） ウ	償却限度額（円） ム＋ウ＝ノ	事業者償却額（円） オ	ノとオのうち少ない方の額（円） ク	償却期間（月） ヤ	補助対象経費 ク×ヤ÷12（月）＝マ （最終年度）ク＝マ	計画額（千円） マ×1/2=ケ	＊残存価格（円） ラ−マ=フ
R5−1	15,000,000	1,890,000	1,890,000	0	1,890,000	2,820,509	1,890,000	12	1,890,000　円	945.0	0
R5−2	15,000,000	1,890,000	1,890,000	0	1,890,000	2,820,509	1,890,000	12	1,890,000　円	945.0	0
R6−1	15,000,000	3,780,000	1,890,000	0	1,890,000	3,024,000	1,890,000	12	1,890,000　円	945.0	1,890,000
R6−2	15,000,000	3,780,000	1,890,000	0	1,890,000	3,024,000	1,890,000	12	1,890,000　円	945.0	1,890,000
R7−1	15,000,000	6,300,000	2,520,000	0	2,520,000	3,978,240	2,520,000	12	2,520,000　円	1,260.0	3,780,000
R7−2	15,000,000	6,300,000	2,520,000	0	2,520,000	3,978,240	2,520,000	12	2,520,000　円	1,260.0	3,780,000
R8−1	15,000,000	10,500,000	4,200,000	0	4,200,000	6,630,400	4,200,000	12	4,200,000　円	2,100.0	6,300,000
R8−2	15,000,000	10,500,000	4,200,000	0	4,200,000	6,630,400	4,200,000	12	4,200,000　円	2,100.0	6,300,000
計	120,000,000	44,940,000	21,000,000	0	21,000,000	32,906,298	21,000,000		21,000　千円	10,500	23,940,000

【車両購入金融費用】

〇事業者の返済方法（元利均等or元金均等）

申請番号	金融費用補助対象額（円） ナの額以内＝コ	償還期間（月）	今年度償還回数		借入利率（%）年利 エ	エと2.5%のうち低い方の率（%） テ	補助対象経費 ア	計画額（千円） ア×1/2=サ
			（自）	（至）				
							円	
							円	
計							千円	

【所要経費】

補助対象経費（千円） マ＋ア	国庫補助金内定申請額（千円） ケ＋サ
21,000	10,500

【負担者とその負担割合 】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合								
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	R4-1	945,000 円	50.38 %	円	%	円	%	930,509 円	49.62 %	
	R4-2	945,000 円	50.38 %	円	%	円	%	930,509 円	49.62 %	
	R5-1	945,000 円	45.45 %	円	%	円	%	1,134,000 円	54.55 %	
	R5-2	945,000 円	45.45 %	円	%	円	%	1,134,000 円	54.55 %	
	R6-1	1,260,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,458,240 円	53.65 %	
	R6-2	1,260,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,458,240 円	53.65 %	
	R7-1	2,100,000 円	46.35 %	円	%	円	%	2,430,400 円	53.65 %	
	R7-2	2,100,000 円	46.35 %	円	%	円	%	2,430,400 円	53.65 %	
合計		10,500,000 円	%	円	%	円	%	11,906,298 円	%	

表7　車両の取得を行う事業者

事業者名	サンデン交通株式会社

1．車両取得の概要

初年度（令和 10 年度）

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別	乗車定員（人）	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別（現金、割賦、リース）
山　陽	R10-1	下関駅～小月駅～美祢駅	6	ノンステップ型スロープ付き車両（標準仕様）	69	10.70	R10　.　1	現金
山　陽	R10-2	下関駅～小月駅～豊田町西市	5	ノンステップ型スロープ付き車両（標準仕様）	69	10.70	R10　.　1	現金

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法（定率法or定額法）

定率法

申請番号	実費購入予定費（円）＊消費税を除く 車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ＋ロ＋ハ＝ニ	実費購入予定費合計額から備忘価格を控除した額（円） ニ-1円=ホ	ホと限度額のうち少ない方の額（円） ヘ	普通償却限度額（定率法） ヘ×（0.5or0.4）=ト （定額法）ヘ×0.2=ト	特別償却額（円） チ	償却限度額（円） ト＋チ＝ヌ	事業者償却額（円） ル	ヌとルのうち少ない方の額（円） ヲ	償却期間（月） ワ	補助対象経費 ヲ×ワ÷12（月）=カ	計画額（千円） カ×1/2=ヨ	＊残存価格（円） ヘ-カ=タ
R10-1	23,305,000	2,865,000		26,170,000	26,169,999	15,000,000	6,000,000	0	6,000,000	10,468,000	6,000,000	9	4,500,000　円	2,250.0	10,500,000
R10-2	23,305,000	2,865,000		26,170,000	26,169,999	15,000,000	6,000,000	0	6,000,000	10,468,000	6,000,000	9	4,500,000　円	2,250.0	10,500,000
計	46,610,000	5,730,000		52,340,000	52,339,998	30,000,000	12,000,000	0	12,000,000	20,936,000	12,000,000		9,000　千円	4,500	21,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法（元利均等or元金均等）

申請番号	金融費用補助対象額（円） への額以内	償還期間（月）	借入利率（%）年利 レ	レと2.5%のうち低い方の率（%） ソ	補助対象経費 ツ	計画額（千円） ツ×1/2=ネ
					円	
					円	
計					千円	

【所要経費】

補助対象経費（千円） カ＋ツ	国庫補助金内定申請額（千円） ヨ＋ネ
9,000	4,500

【負担者とその負担割合 】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合 都道府県 負担額	都道府県 負担割合	市区町村 負担額	市区町村 負担割合	その他の者 負担額	その他の者 負担割合	事業者自己負担 負担額	事業者自己負担 負担割合	「その他の者」の具体的概要
山陽	R10-1	2,250,000　円	49.10　%	円	%	円	%	2,332,000　円	50.90　%	
	R10-2	2,250,000　円	49.10　%	円	%	円	%	2,332,000　円	50.90　%	
合計		4,500,000　円	49.10　%	円	%	円	%	4,664,000　円	50.90　%	

2年目以降（令和 10 年度）

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
山 陽	R6-1	下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	2	2
山 陽	R6-2	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山 陽	R7-1	下関駅～小月駅～美祢駅	6	6
山 陽	R7-2	下関駅～下大野～豊田町西市	5	5
山 陽	R8-1	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山 陽	R8-2	下関駅～豊洋台3丁目～川棚温泉	2	2
山 陽	R9-1	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山 陽	R9-2	下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパーク	3	3

【購入車両減価償却費】

〇事業者の減価償却方法（定率法or定額法）※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定率法

申請番号	補助対象限度額（円） 初年度への額＝ナ	残存価額（円） 前年度フ(2年目のみタ)の額＝ラ	普通償却限度額 （定率法） ラ×（0.5or0.4）＝ム （定額法）ナ×0.2＝ム	特別償却額（円） ウ	償却限度額（円） ム＋ウ＝ノ	事業者償却額（円） オ	ノとオのうち少ない方の額（円） ク	償却期間（月） ヤ	補助対象経費 ク×ヤ÷12（月）＝マ （最終年度）ク＝マ	計画額（千円） マ×1/2=ケ	＊残存価格（円） ラ−マ=フ
R6-1	15,000,000	1,890,000	1,890,000	0	1,890,000	3,023,999	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	0
R6-2	15,000,000	1,890,000	1,890,000	0	1,890,000	3,023,999	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	0
R7-1	15,000,000	3,780,000	1,890,000	0	1,890,000	2,983,680	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	1,890,000
R7-2	15,000,000	3,780,000	1,890,000	0	1,890,000	2,983,680	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	1,890,000
R8-1	15,000,000	6,300,000	2,520,000	0	2,520,000	3,978,240	2,520,000	12	2,520,000 円	1,260.0	3,780,000
R8-2	15,000,000	6,300,000	2,520,000	0	2,520,000	3,978,240	2,520,000	12	2,520,000 円	1,260.0	3,780,000
R9-1	15,000,000	10,500,000	4,200,000	0	4,200,000	7,327,600	4,200,000	12	4,200,000 円	2,100.0	6,300,000
R9-2	15,000,000	10,500,000	4,200,000	0	4,200,000	7,327,600	4,200,000	12	4,200,000 円	2,100.0	6,300,000
計	120,000,000	44,940,000	21,000,000	0	21,000,000	34,627,038	21,000,000		21,000 千円	10,500	23,940,000

【車両購入金融費用】

〇事業者の返済方法（元利均等or元金均等）

申請番号	金融費用補助対象額（円） ナの額以内＝コ	償還期間（月）	今年度償還回数		借入利率（%）年利 エ	エと2.5%のうち低い方の率（%） テ	補助対象経費 ア	計画額（千円） ア×1/2=サ
			（自）	（至）				
							円	
							円	
計							千円	

【所要経費】

補助対象経費（千円） マ＋ア	国庫補助金内定申請額（千円） ケ＋サ
21,000	10,500

【負担者とその負担割合 】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合								
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	R5-1	945,000 円	45.45 %	円	%	円	%	1,133,999 円	54.55 %	
	R5-2	945,000 円	45.45 %	円	%	円	%	1,133,999 円	54.55 %	
	R6-1	945,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,093,680 円	53.65 %	
	R6-2	945,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,093,680 円	53.65 %	
	R7-1	1,260,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,458,240 円	53.65 %	
	R7-2	1,260,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,458,240 円	53.65 %	
	R8-1	2,100,000 円	40.17 %	円	%	円	%	3,127,600 円	59.83 %	
	R8-2	2,100,000 円	40.17 %	円	%	円	%	3,127,600 円	59.83 %	
合計		10,500,000 円	%	円	%	円	%	13,627,038 円	%	

表7　車両の取得を行う事業者

事業者名	サンデン交通株式会社

1．車両取得の概要

初年度（令和 11 年度）

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別	乗車定員（人）	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別（現金、割賦、リース）
山　陽	R11-1	下関駅～小月駅～大泊	4	ノンステップ型スロープ付き車両（標準仕様）	69	10.70	R11　．　1	現金
山　陽	R11-2	下関駅～小月駅～おのだサンパーク	3	ノンステップ型スロープ付き車両（標準仕様）	69	10.70	R11　．　1	現金

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法（定率法or定額法）

定率法

申請番号	実費購入予定費（円）＊消費税を除く 車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ＋ロ＋ハ＝ニ	実費購入予定費合計額から備忘価格を控除した額（円） ニ-1円=ホ	ホと限度額のうち少ない方の額（円） ヘ	普通償却限度額（定率法） ヘ×（0.5or0.4）=ト （定額法）ヘ×0.2=ト	特別償却額（円） チ	償却限度額（円） ト＋チ＝ヌ	事業者償却額（円） ル	ヌとルのうち少ない方の額（円） ヲ	償却期間（月） ワ	補助対象経費 ヲ×ワ÷12（月）=カ	計画額（千円） カ×1/2=ヨ	＊残存価格（円） ヘ-カ=タ
R11-1	23,305,000	2,865,000		26,170,000	26,169,999	15,000,000	6,000,000	0	6,000,000	10,468,000	6,000,000	9	4,500,000　円	2,250.0	10,500,000
R11-2	23,305,000	2,865,000		26,170,000	26,169,999	15,000,000	6,000,000	0	6,000,000	10,468,000	6,000,000	9	4,500,000　円	2,250.0	10,500,000
計	46,610,000	5,730,000		52,340,000	52,339,998	30,000,000	12,000,000	0	12,000,000	20,936,000	12,000,000		9,000　千円	4,500	21,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法（元利均等or元金均等）

申請番号	金融費用補助対象額（円） への額以内	償還期間（月）	借入利率（%）年利 レ	レと2.5%のうち低い方の率（%） ソ	補助対象経費 ツ	計画額（千円） ツ×1/2=ネ
					円	
					円	
計					千円	

【所要経費】

補助対象経費（千円） カ＋ツ	国庫補助金内定申請額（千円） ヨ＋ネ
9,000	4,500

【負担者とその負担割合 】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合 都道府県 負担額	都道府県 負担割合	市区町村 負担額	市区町村 負担割合	その他の者 負担額	その他の者 負担割合	事業者自己負担 負担額	事業者自己負担 負担割合	「その他の者」の具体的概要
山陽	R11-1	2,250,000　円	49.10　%	円	%	円	%	2,332,000　円	50.90　%	
	R11-2	2,250,000　円	49.10　%	円	%	円	%	2,332,000　円	50.90　%	
合計		4,500,000　円	49.10　%	円	%	円	%	4,664,000　円	50.90　%	

2年目以降（令和 11 年度）

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
山 陽	R7-1	下関駅～小月駅～美祢駅	6	6
山 陽	R7-2	下関駅～下大野～豊田町西市	5	5
山 陽	R8-1	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山 陽	R8-2	下関駅～豊洋台３丁目～川棚温泉	2	2
山 陽	R9-1	下関駅～小月駅～大泊	4	4
山 陽	R9-2	下関駅～小月駅・小野田駅～おのだサンパーク	3	3
山 陽	R10-1	下関駅～小月駅～美祢駅	6	6
山 陽	R10-2	下関駅～小月駅～豊田町西市	5	5

【購入車両減価償却費】

〇事業者の減価償却方法（定率法or定額法）※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定率法

申請番号	補助対象限度額（円） 初年度への額＝ナ	残存価額（円） 前年度フ（2年目のみタ）の額＝ラ	普通償却限度額 （定率法） ラ×（0.5or0.4）＝ム （定額法）ナ×0.2＝ム	特別償却額（円） ウ	償却限度額（円） ム＋ウ＝ノ	事業者償却額（円） オ	ノとオのうち少ない方の額（円） ク	償却期間（月） ヤ	補助対象経費 ク×ヤ÷12（月）＝マ （最終年度）ク＝マ	計画額（千円） マ×1/2=ケ	＊残存価格（円） ラ−マ=フ
R7-1	15,000,000	1,890,000	1,890,000	0	1,890,000	2,983,679	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	0
R7-2	15,000,000	1,890,000	1,890,000	0	1,890,000	2,983,679	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	0
R8-1	15,000,000	3,780,000	1,890,000	0	1,890,000	2,983,680	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	1,890,000
R8-2	15,000,000	3,780,000	1,890,000	0	1,890,000	2,983,680	1,890,000	12	1,890,000 円	945.0	1,890,000
R9-1	15,000,000	6,300,000	2,520,000	0	2,520,000	4,396,560	2,520,000	12	2,520,000 円	1,260.0	3,780,000
R9-2	15,000,000	6,300,000	2,520,000	0	2,520,000	4,396,560	2,520,000	12	2,520,000 円	1,260.0	3,780,000
R10-1	15,000,000	10,500,000	4,200,000	0	4,200,000	7,327,600	4,200,000	12	4,200,000 円	2,100.0	6,300,000
R10-2	15,000,000	10,500,000	4,200,000	0	4,200,000	7,327,600	4,200,000	12	4,200,000 円	2,100.0	6,300,000
計	120,000,000	44,940,000	21,000,000	0	21,000,000	35,383,038	21,000,000		21,000 千円	10,500	23,940,000

【車両購入金融費用】

〇事業者の返済方法（元利均等or元金均等）

申請番号	金融費用補助対象額（円） ナの額以内＝コ	償還期間（月）	今年度償還回数		借入利率（%）年利 エ	エと2.5%のうち低い方の率（%） テ	補助対象経費 ア	計画額（千円） ア×1/2=サ
			（自）	（至）				
							円	
							円	
計							千円	

【所要経費】

補助対象経費（千円） マ＋ア	国庫補助金内定申請額（千円） ケ＋サ
21,000	10,500

【負担者とその負担割合 】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合								
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
山陽	R6-1	945,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,093,679 円	53.65 %	
	R6-2	945,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,093,679 円	53.65 %	
	R7-1	945,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,093,680 円	53.65 %	
	R7-2	945,000 円	46.35 %	円	%	円	%	1,093,680 円	53.65 %	
	R8-1	1,260,000 円	40.17 %	円	%	円	%	1,876,560 円	59.83 %	
	R8-2	1,260,000 円	40.17 %	円	%	円	%	1,876,560 円	59.83 %	
	R9-1	2,100,000 円	40.17 %	円	%	円	%	3,127,600 円	59.83 %	
	R9-2	2,100,000 円	40.17 %	円	%	円	%	3,127,600 円	59.83 %	
合計		10,500,000 円	%	円	%	円	%	14,383,038 円	%	

【フィーダー系統】

様式第１－１（日本産業規格Ａ列４番）

下　地　協　第　　号
令和 8 年(2026 年)6 月　日

国土交通大臣　殿

氏名又は名称　下関市地域公共交通協議会
住　　所　下関市南部町１番１号
代表者氏名　会　長　杉　浦　勝　章

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

別　紙

【フィーダー系統】

令和８年６月２９日
（名称）下関市地域公共交通協議会

１．地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

合併前の菊川、豊田、豊浦、豊北地域においては、住民の移動手段を確保するためそれぞれ生活バスが運行されていたが、地域によって運行の態様等は様々であった。

その後の合併協議において新たな制度の構築がされることになり、４町地域のバス交通制度について、サービス水準の統一や地域間における公平性を図りながらそれぞれの地域状況にあった移動手段を確保するため、平成 20 年度に「下関市地域交通総合連携計画」を策定した。この基本方針に基づき、各地域内のバス交通計画を作成し、平成 21 年度「地域公共交通活性化・再生総合事業」の支援を受け、実証運行を経て、平成 22 年 4 月から本格運行を実施した。

平成 24 年度からは「地域公共交通確保維持改善事業」の支援を受け、運行を継続的に行っているところであるが、利用者数は減少傾向にあり、運行を取り巻く環境は厳しい。

平成 30 年 3 月には「下関市地域公共交通網形成計画」を策定し、実施施策として「生活バス路線の再編」「生活バスの運行」を定め、その後、「下関市地域公共交通再編実施計画」策定における取組として公共交通不便地域のアクセス改善や生活交通確保の検討を行っている。

豊田・菊川地域では、広域移動を担う路線バスが幹線道路を運行しており、生活バスについては地域内交通として路線バスを補完する支線の役割を担っている。

また、豊田地域においては、現在運行を行っている生活バスにおいて、利用率や住民の生産性向上、利便性の向上を図ることを目的とし、配車ルートや配車時間などに柔軟に対応するための AI オンデマンド機能を導入するとともに、各地区の路線運航を豊田地区全域での区域運行を行っていく予定としている。

この地域は、集落が分散しており、集落から幹線道路の路線バス停留所までは距離がある過疎地域及び中山間地域等であり、生活バスおよびブルーライン交通(株)は日常生活に不可欠な交通弱者の交通手段として機能している。

当該地域住人の生活圏は、各地域内のほか、下関市の中心部や豊浦、豊北、長門市方面にまで及んでおり、生活バスおよびブルーライン交通(株)が広域移動の手段である幹線バス路線にも接続している必要性が非常に高い。

学生、高齢者や障害者などのマイカーを持たない、あるいは、利用することができない人々にとっては、通勤、通学、買い物や通院などの社会生活をおくるにあたり、安全・安心・快適な交通手段の確保・維持は極めて重要である。これらの地域においては、その重要性が高く、急速に高齢化が進む中、地域の公共交通であるバス系統を維持・確保していくことが必要である。

２．地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

（１）事業の目標

補助金を活用し、利用促進を図り、収支の１%改善を目指すことで、公的負担の現状維持を目指す。（下関市地域公共交通計画　第5章1.2「目標値の設定」参照）

【下関市生活バス（豊田地域・菊川地域）】

- 令和9年度の目標利用者数設定

豊田町・菊川町では、年々人口の減少が進んでおり、今後も同様の状況が続くと考えられる。令和9年度以降については、利用促進活動を継続して行うとともに、潜在需要の開拓を行うことで、利用者数の維持を目指すものとして、目標利用者数を設定。

デマンド運行系統：

令和6年度（R5年10月～）から令和8年度半期（～R8年3月）までの利用実績から算出。

定時定路線運行系統：

年間運行回数から、1回当たりの平均輸送人員2人以上となる値を算出。

- 令和9年度～令和11年度の目標利用者数について

豊田地域：（デマンド）豊田線（仮称）

菊川地域：（デマンド）樅ノ木・保木線（定時定路線）内日・田部循環線

目標利用者数：令和　9年(2027)度　豊田地域9,600人/年、菊川地域 1,917人/年
令和10年(2028)度　豊田地域9,600人/年、菊川地域 1,917人/年
令和11年(2029)度　豊田地域9,600人/年、菊川地域 1,917人/年

【廃止代替バス（ブルーライン交通）】

- 令和9年度の目標利用者数

R6（2024）年度利用者数実績4,165人を基に、同等数を設定

豊田町・菊川町では、年々人口の減少が進んでおり、今後も同様の状況が続くと考えられるため、利用促進活動を継続して行うとともに、潜在需要の開拓を行うことで、R6(2024)年度利用者数実績を基に、利用者数の維持を目指す。

- 令和9年度～令和11年度の目標利用者数について

（定時定路線）豊田町西市～平原・市立病院～来福台

目標利用者数：令和　9年(2027)度　4,165人/年
令和10年(2028)度　4,165人/年
令和11年(2029)度　4,165人/年

（２）事業の効果

生活バスを維持することで、買物や通院など各地域内における生活のための移動手段が確保され、高齢者等の外出促進が図られると共に、幹線系統に接続することで広域移動の機会についても確保される。

別　紙

３．２．の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

【下関市生活バス（豊田町・菊川町)】実施主体：下関市

・乗車料金の一律ワンコイン（100 円）を継続。(H30 年 4 月～）

・広報チラシの回覧などによる住民意識の醸成

【廃止代替バス】実施主体：ブルーライン交通(株)

・適切なダイヤ、運行ルートの検討、利便性を向上させた路線再編の周知、ＰＲ

・こども 50 円バスの実施

・鉄道・路線バス等の総合時刻表の作成・配布

・公共交通協議会等による利用者意見の把握・反映

４．地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）による「表１」添付。

【表１への添付資料】

・運行系統図　・フィーダー補助系統の概要一覧　・チラシ、時刻表

【補助要件の具備】

要綱別表７（第１６条第１項関連）

地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（補助対象事業の基準）より

ハ②(1)　過疎地域等のいずれかをその沿線に含む地域間交通ネットワークに接続するフィーダー系統による運行であること

→　別添「運行系統図」及び「運行系統概要一覧」参照。

②(2)　半径１キロメートル以内にバスの停留所、鉄軌道駅、海港及び空港が存しない集落、市街地その他の交通不便地域として地方運輸局長等が指定する地域の住民等の移動確保のための地域間交通ネットワークに接続するフィーダー系統であること。

→　別添「交通不便地域指定地区」図参照

ニ　既存交通ネットワーク等との整合が図られていること。

→　別添「運行系統図」のとおり既存バス路線とすみ分けを行っている。

ホ③　前年度補助対象期間から地域公共交通計画又は生活交通確保維持改善計画に基づき運行されているもの

→　豊田地域：　豊田線（仮称）

菊川地域：　樅ノ木・保木線、内日・田部循環線

ブルーライン交通：豊田町西市～平原・市立病院～来福台

【運行予定者の選定】

地域に密着した運行内容であることから、地域の道路事情を熟知し、市内に営業所を持って不測の事態にも対応可能な体制の事業者を市の登録事業者から選定し、総合的に判断するために指名競争入札を行う。

別　紙

５．地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額
下関市が運行を委託するため、補助対象経費から国庫補助金額を引いた額を委託料として下関市が負担する。
６．２．の目標・効果の評価手法及び測定方法
・利用者数や収支について、数値指標によるモニタリング・評価を実施 ・利用者アンケート、住民ヒアリング等。
７．別表１の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日１日当たりの運行回数が３回以上で足りると認めた系統の概要 **【地域間幹線系統のみ】**
該当なし
８．別表１の補助対象事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 **【地域間幹線系統のみ】**
該当なし
９．生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 **【地域間幹線系統のみ】**
該当なし
10．地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 **【地域内フィーダー系統のみ】**
「表５」を添付
11．車両の取得に係る目的・必要性 **【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
該当なし
12．車両の取得に係る定量的な目標・効果 **【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
（１）事業の目標
該当なし
（２）事業の効果
該当なし
13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額**【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**
該当なし

14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

該当なし

15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

該当なし

16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

（１）事業の目標

該当なし

（２）事業の効果

該当なし

17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額**【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**

該当なし

18. 協議会の開催状況と主な議論

・平成 20 年 3 月 8 日　協議会の設立
・平成 25 年 4 月 15 日　地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
・平成 25 年 6 月 24 日　生活交通ネットワーク計画協議（H26～H28）
・平成 26 年 6 月 26 日　生活交通ネットワーク計画協議（H27～H29）
・平成 26 年 12 月 12 日　地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
・平成 27 年 2 月 3 日　生活バス（菊川地域）のバス停新設に係る協議
・平成 27 年 6 月 25 日　地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H28～H30）
・平成 27 年 12 月 9 日　地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
・平成 28 年 3 月 10 日　生活バス（豊田地域）の運行ルートの変更に係る協議
・平成 28 年 6 月 27 日　地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H29～H31）
・平成 28 年 12 月 19 日　地域公共交通確保維持改善事業の事業評価
・平成 29 年 5 月 29 日　自家用有償旅客運送の更新登録に係る協議
・平成 29 年 8 月 29 日　地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H30～H32）
・平成 29 年 10 月 30 日　下関市生活バスのワンコイン化について
・平成 29 年 12 月 19 日　地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
・平成 30 年 2 月 26 日　第８回下関市公共交通整備検討委員会
（下関市総合交通戦略・網形成計画の承認）
・平成 30 年 3 月 30 日　下関市地域公共交通網計画策定
・平成 30 年 4 月 23 日　粟野地区コミュニティタクシーの廃止について
・平成 30 年 6 月 25 日　地域内フィーダー系統確保維持計画協議（H31～H33）

別　紙

・平成 30 年 7 月 10 日	下関市地域公共交通会議の新委員就任に伴う新会長・副会長の選任について
・平成 30 年 9 月 5 日	下関市・山口宇部空港直行乗合タクシー事業計画（案）について
・平成 31 年 1 月 10 日	地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
・令和元年 6 月 24 日	平成 30 年度市町村運営有償運送の運行状況について 地域内フィーダー系統確保維持計画について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
・令和元年 8 月 8 日	生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）案について
・令和元年 12 月 24 日	令和元年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金・地域公共交通再編推進事業）に関する事業評価について 菊川町生活バス「樋ノ木・保木線」貨客混載試行運行の実施について 菊川児童クラブ移転に伴う菊川地区生活バスの一部経路変更について
・令和 2 年 2 月 14 日	下関市地域公共交通再編実施計画(案)の策定について（報告）
・令和 2 年 5 月 21 日	下関市生活バス　運行方法の変更計画（案）について 下関市生活バス　停留所の名称変更について 下関市生活バス　運休日の変更について
・令和 2 年 7 月 15 日	自家用有償旅客運送　登録の更新について 地域内フィーダー系統確保維持計画について 令和元年度自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について 下関市地域公共交通再編実施計画の策定について
・令和 3 年 1 月 6 日	令和 2 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業（バリアフリー化設備　等整備事業）に関する事業評価について 菊川町生活バス「樋ノ木・保木線」貨客混載について
・令和 3 年 6 月 21 日	地域内フィーダー系統確保維持計画について 令和 2 年度自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
・令和 3 年 7 月 19 日	下関市生活バス（菊川）における貨客混載事業について 山口宇部空港と JR 下関駅を結ぶ乗合タクシーの運行について

別　紙

・令和 4 年　1 月　6 日	令和 3 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について 下関市生活バス（菊川）における貨客混載事業について 新型コロナウイルス感染症に関する市内バスの状況について
・令和 4 年　6 月　30 日	下関市生活バス 菊川町における経路及び便数の一部変更について 下関市生活バス 地域内フィーダー系統確保維持計画について 令和 3 年度 自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
・令和　4 年　9 月　1 日	下関市生活バスにおける少量貨物有償運送更新許可申請について
・令和　5 年　1 月 13 日	令和 4 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく協議会への移行について
・令和　5 年　3 月 23 日	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく協議会への移行について
・令和　5 年　5 月 11 日	下関市地域公共交通協議会規約（案）について 下関市地域公共交通協議会の役員について 下関市地域公共交通協議会事務局規程（案）について 下関市地域公共交通協議会財務規程（案）について 下関市地域公共交通協議会報酬及び費用弁償規程（案）について 令和 5 年度下関市地域公共交通協議会事業計画（案）及び予算（案）について 令和 5 年度下関市地域公共交通計画策定業務の発注について ※同日「下関市地域公共交通協議会」発足
・令和　5 年　6 月　30 日	自家用有償旅客運送　登録の更新について 下関市生活バス 地域内フィーダー系統確保維持計画について 令和 4 年度 自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について
・令和　5 年　8 月　4 日	生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）案について 下関市生活バスにおける少量貨物有償運送更新許可申請について
・令和　5 年 11 月 27 日	下関市地域公共交通計画について 一般乗合旅客自動車運送事業者における路線廃止について
・令和　5 年 12 月 25 日	令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について

別　紙

・令和 6 年 2 月 21 日	自家用有償旅客運送の変更登録の申請について 下関市生活バス（豊田地域）における運行管理の体制等の変更について
・令和 6 年 5 月 16 日	下関市地域公共交通協議会事務局規程の改正について
・令和 6 年 6 月 27 日	下関市地域公共交通網形成計画の一部改訂及び地域公共交通確保維持事業に係る計画について 令和 5 年度 自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について 下関市地域公共交通計画策定業務の進捗状況等について
・令和 6 年 8 月 27 日	下関市生活バスにおける少量貨物有償運送更新許可申請について
・令和 6 年 11 月 11 日	下関市地域公共交通計画素案について
・令和 6 年 12 月 24 日	令和 6 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）に関する事業評価について
・令和 7 年 1 月 30 日	下関市地域公共交通計画素案について
・令和 7 年 3 月 12 日	地域公共交通確保維持事業に係る計画変更について 令和 5 年度下関市地域公共交通計画策定業務の契約の一部変更（予定）について 令和 6 年度下関市地域公共交通協議会事業計画の変更について
・令和 7 年 5 月 27 日	令和 6 年度下関市地域公共交通協議会事業報告及び決算報告について 令和 7 年度下関市地域公共交通協議会事業計画（案）及び予算（案）について 下関市地域公共交通計画（案）について 令和 7 年度下関市地域公共交通利便増進実施計画検討業務の発注について
・令和 7 年 6 月 26 日	下関市地域公共交通計画の一部改訂（案）及び地域公共交通確保維持事業に係る計画について 令和 6 年度自家用有償旅客運送の運行実績について 下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の進捗管理について 下関市地域公共交通利便増進実施計画策定業務について
・令和 7 年 8 月 22 日	下関市生活バスにおける少量貨物有償運送許可申請について 自家用有償旅客運送の変更登録の申請について 下関市地域公共交通計画の一部改訂（案）について
・令和 7 年 9 月 2 日	自家用有償旅客運送における運賃について
・令和 7 年 9 月 19 日	「下関市地域公共交通計画」の一部改訂及び地域公共交通確保維持事業に係る計画について
・令和 7 年 12 月 26 日	令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域間幹線系統確保維費国庫補助金、地域内フィーダー系統確保維持費国庫

	補助金） に関する事業評価について
・令和 8 年 1 月 29 日	下関市地域公共交通協議会規約の改正について（部会の設置）
・令和 8 年 3 月 30 日	地域公共交通確保維持事業に係る計画変更について 下関市地域公共交通利便増進実施計画策定業務について 公共交通に関する報告事項について

19. 利用者等の意見の反映状況

・ 地域のイベント（敬老会等）で、広報チラシを配布した住民意識の醸成。
・ 広報チラシの回覧などによる住民意識の醸成。
・ 市生活バス沿線住民にアンケートを実施し、その結果及び地元要望等をバス路線の地域公共交通計画に反映。

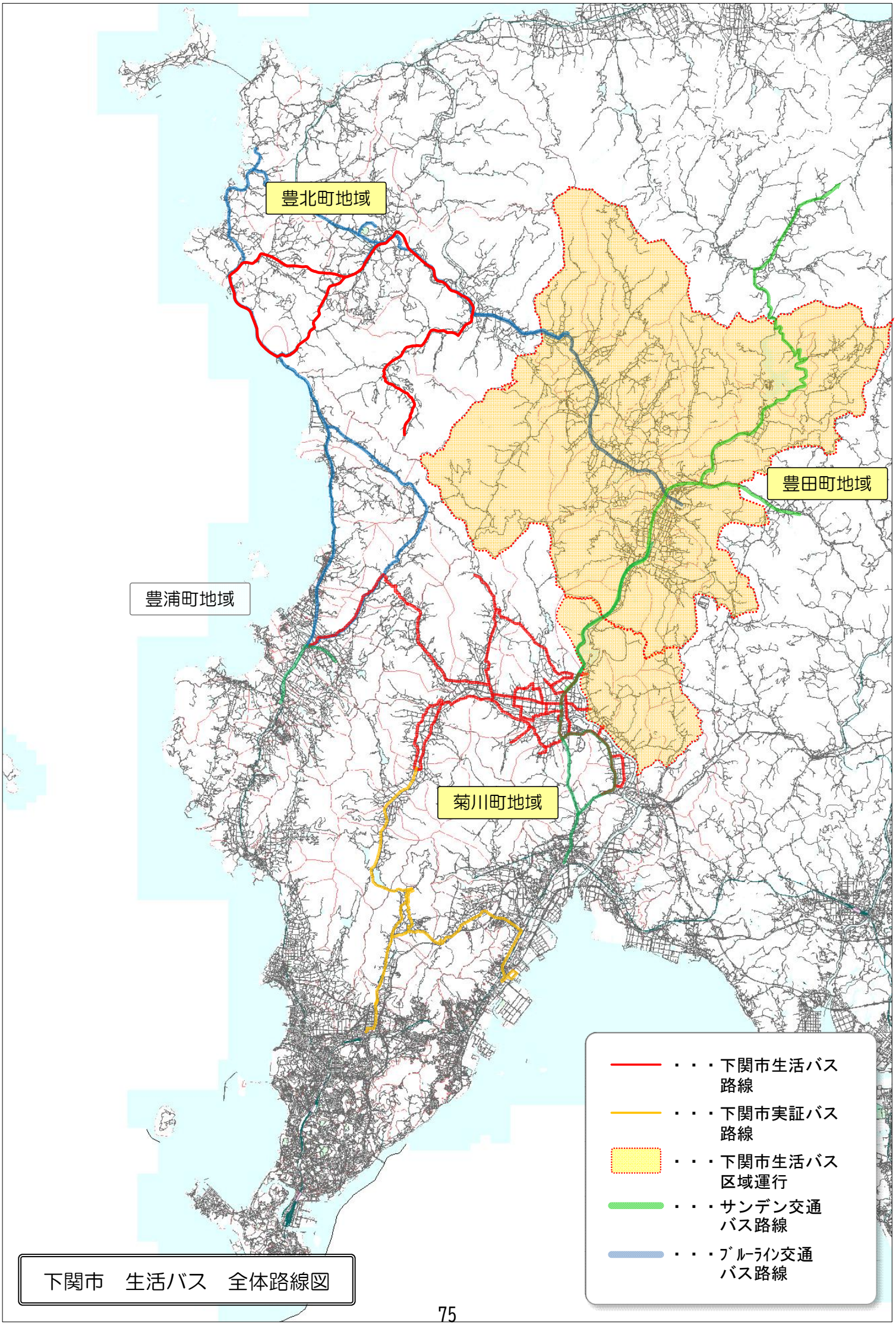
【本計画に関する担当者・連絡先】
（住　所）下関市南部町１－１
（所　属）下関市都市整備部都市計画課
（氏　名）河﨑　麻衣子
（電　話）０８３-２３１-１４４１
（e-mail）tskotsut@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

表１　地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域内フィーダー系統）

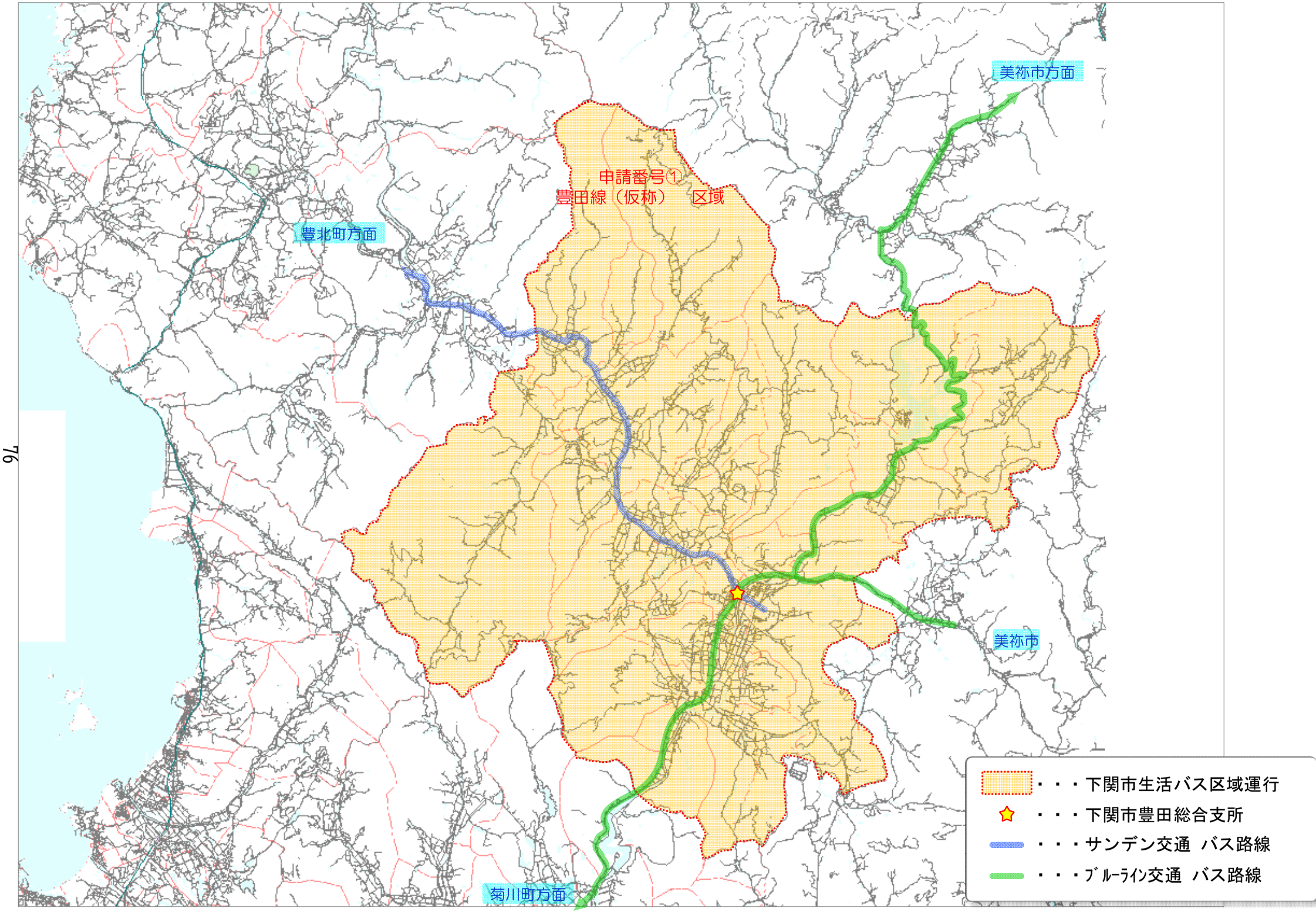
都道府県名	市区町村名	協議会名
山口県	下関市	下関市地域公共交通協議会

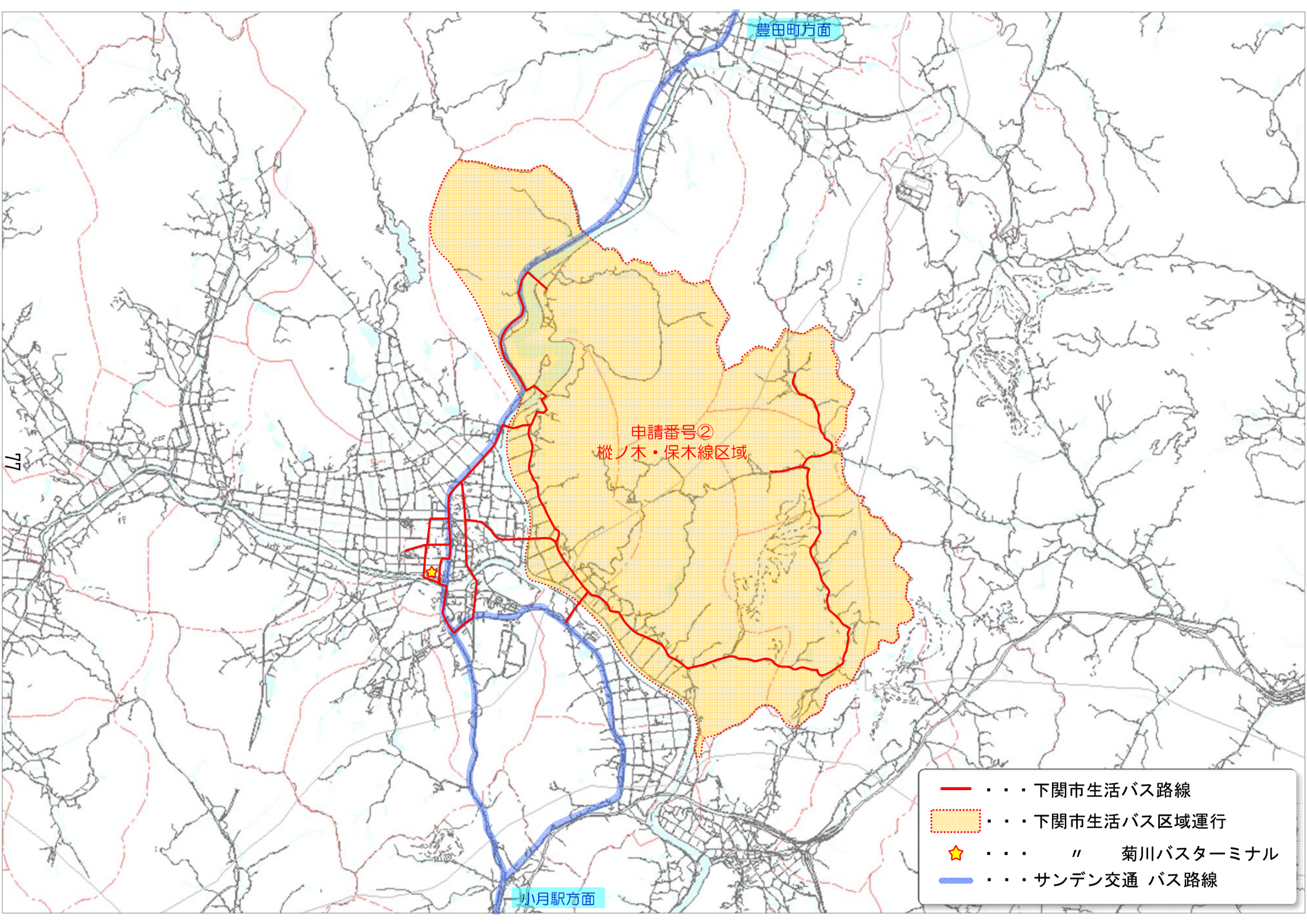
年度
令和９年度

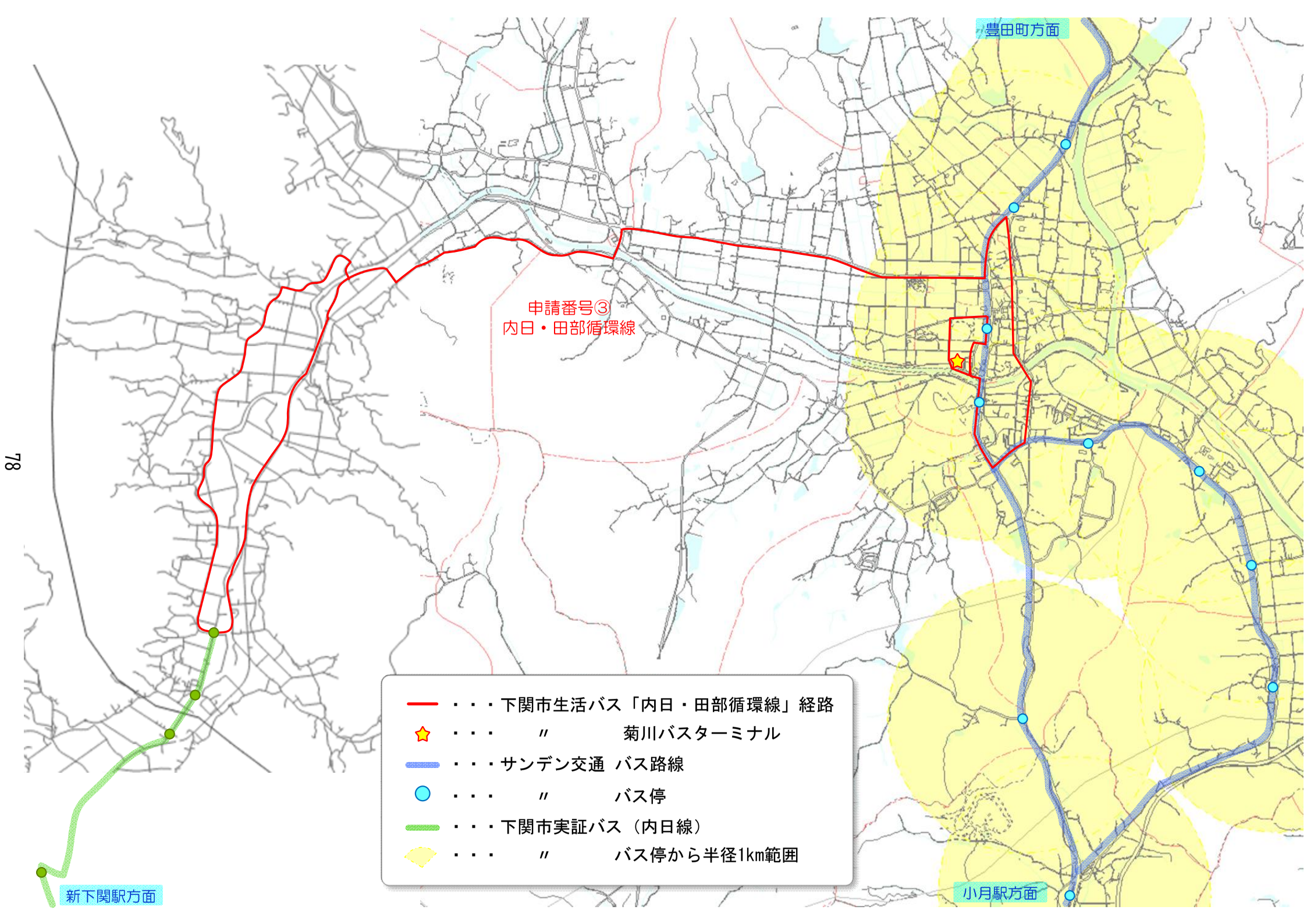
申請番号	市区町村名	運送予定者名	主たる業態	（申請番号）運行系統名等	運行系統			往	復	計画運行日数	計画運行回数	利便増進特例措置	運送継続特例措置	地域内フィーダー系統の基準適合（別表７・別表９・別表１０）				
					起点	経由地	終点							運行態様の別	補助開始年度	基準ハで該当する要件（別表７・９）	補助対象地域間幹線系統等と接続の確保	基準ホで該当する要件（別表７のみ）
1	下関市	下関市	自家用有償旅客運送	(1)（下関市生活バス） 豊田線（仮称）		豊田町全域				293.0日	1,713.0回	○		区域型	平成 24 年度	②(1) 不便地域（法定）	・ブルーライン交通(株) （滝部線） ・サンデン交通(株) （下関・豊田線、仙崎線）	③ 前年度から引き続き運行
2	下関市	下関市	自家用有償旅客運送	(2)（下関市生活バス） 樋ノ木・保木線		菊川ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ 中山･保木･轡井 樋ノ木				293.0日	643.0回			区域型	平成 24 年度	②(2) 不便地域（局長指定）	乗り継ぎに配慮したダイヤ ・サンデン交通(株) （下関・豊田線、仙崎線）	③ 前年度から引き続き運行
3	下関市	下関市	自家用有償旅客運送	(3)（下関市生活バス） 内日・田部循環線	菊川 バスターミナル	吉賀･楢崎･日新 植田･内日下 樋ノ木	菊川 バスターミナル	循環	25.0km	293.0日	535.0回			路線型	令和 3 年度	②(2) 不便地域（局長指定）	乗り継ぎに配慮したダイヤ ・サンデン交通(株) （下関・豊田線、仙崎線）	③ 前年度から引き続き運行
4	下関市	ブルーライン交通	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(4)（廃止代替バス） 豊田町西市 ～平原・市立病院～来福台	豊田町西市	平原･市立病院	来福台	25.4km	25.4km	365.0日	1,095.0回			路線型	令和 8 年度	① 幹線接続	乗り継ぎに配慮したダイヤ ：豊田町西市停留所 ・サンデン交通 （下関～豊田線、仙崎線）	③ 前年度から引き続き運行
5																		



下関市　生活バス　全体路線図


申請番号①
豊田線（仮称）　区域
豊北町方面
美祢市方面
美祢市
菊川町方面
・・・下関市生活バス区域運行
・・・下関市豊田総合支所
・・・サンデン交通　バス路線
・・・ブルーライン交通　バス路線


豊田町方面
申請番号②
樅ノ木・保木線区域
77
小月駅方面
・・・下関市生活バス路線
・・・下関市生活バス区域運行
・・・　〃　菊川バスターミナル
・・・サンデン交通 バス路線

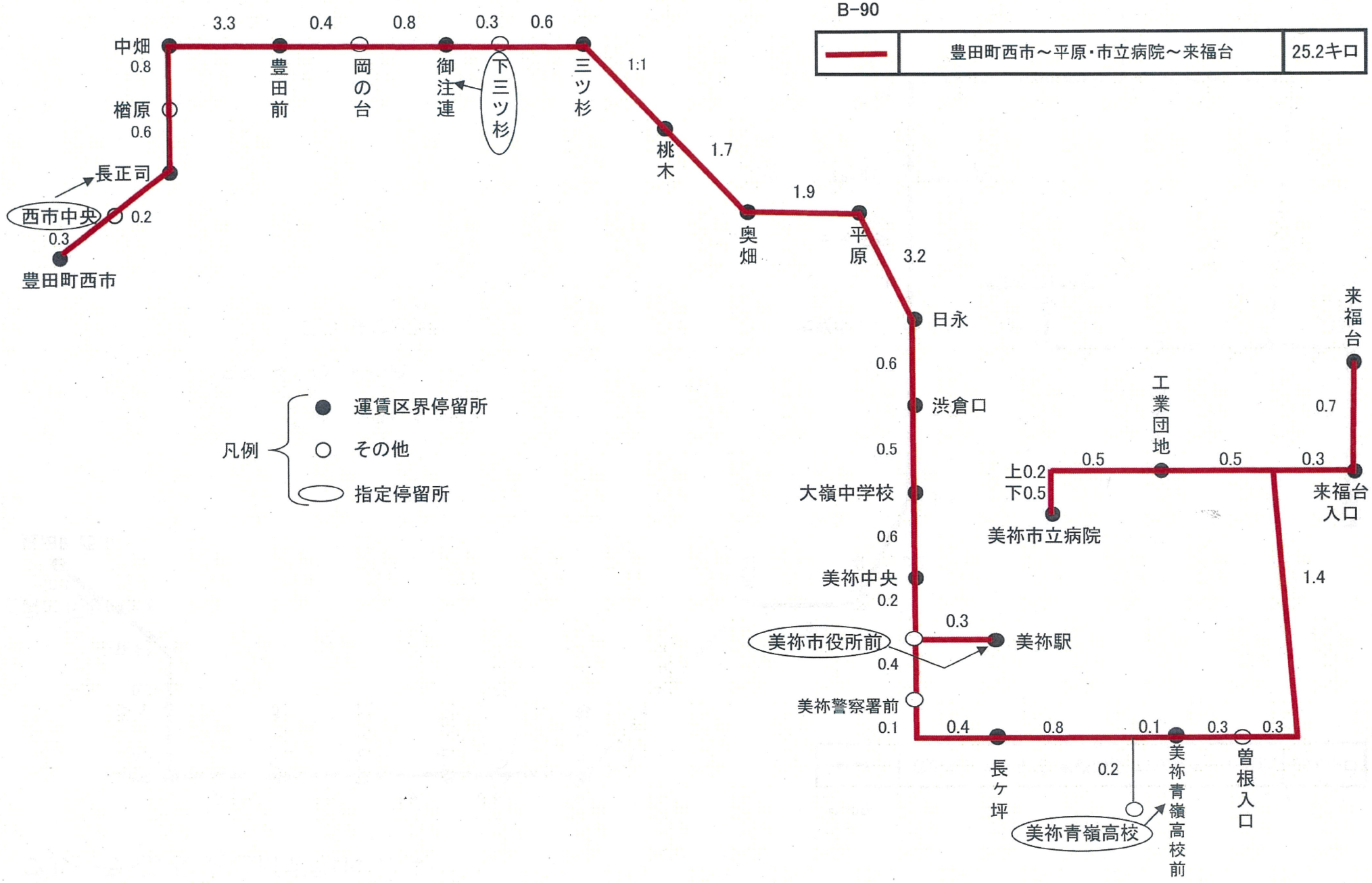

豊田町方面
申請番号③
内日・田部循環線
・・・下関市生活バス「内日・田部循環線」経路
・・・　〃　菊川バスターミナル
・・・サンデン交通　バス路線
・・・　〃　バス停
・・・下関市実証バス（内日線）
・・・　〃　バス停から半径1km範囲
新下関駅方面
小月駅方面

ブルーライン交通　路線図（NO. 4）

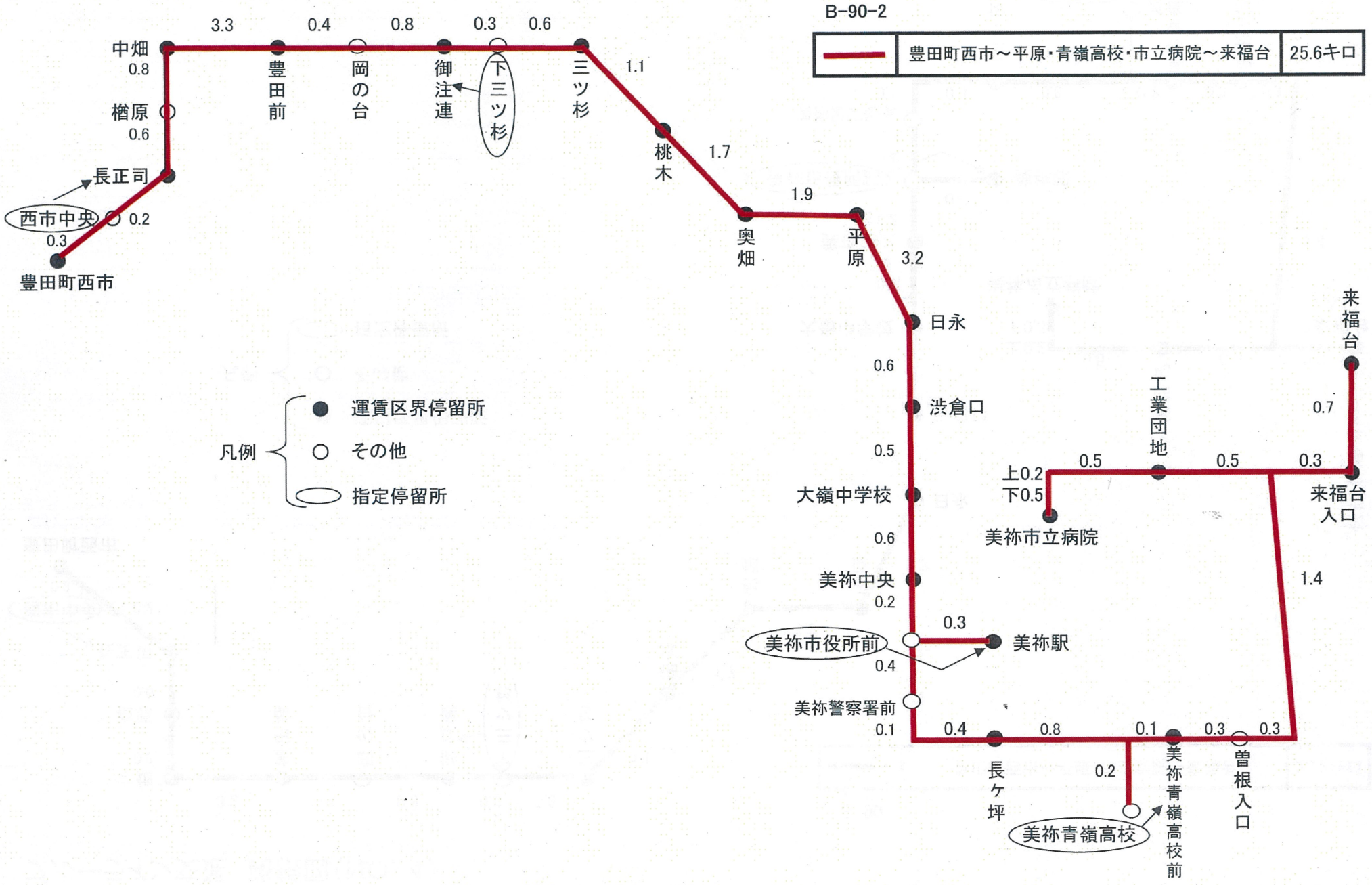
申請番号④
ブルーライン交通

B-90

━	豊田町西市～平原・市立病院～来福台	25.2キロ



ブルーライン交通　路線図（NO. 4）



【フィーダー補助系統の概要一覧】

※複数運行事業者である場合の参考

表１添付資料

申請番号	運行事業者	運行系統名	運行ダイヤ	運行回数／日	キロ程（km） 又は 1回当たりの サービス提供時間	結節点の概要 （バス路線名・駅・港等）	備　考
1	下関市	豊田線 （仮称）	月～土 （日･祝日･ 12月29日～1月3日運休）	制限なし	180分	・ブルーライン交通(株) （滝部線） ・サンデン交通(株) （下関・豊田線、仙崎線）	区域運行 （デマンド）
2	下関市	樅ノ木・保木線	月～土 （日･祝日･ 12月29日～1月3日運休）	月～金：4回/日 土：3回/日	60分	乗り継ぎに配慮したダイヤ ・サンデン交通(株) （下関・豊田線、仙崎線）	区域運行 （デマンド）
3	下関市	内日・田部 循環線	月～土 （日･祝日･ 12月29日～1月3日運休）	月～金：2回/日 土：1回/日	25.0km/回	乗り継ぎに配慮したダイヤ ・サンデン交通(株) （下関・豊田線、仙崎線）	路線定期運行
4	ブルーライン交通	豊田町西市～ 平原・市立病院～ 来福台線	通年	3回/日	50.8km/回	乗り継ぎに配慮したダイヤ ：豊田町西市停留所 ・サンデン交通 （下関～豊田線、仙崎線）	路線定期運行

〇運行回数は、1往復を1回とし、循環系統の場合は1循環で運行回数1回とする。往路若しくは復路の場合のみの場合は0.5回とする。

<表１「計画運行回数」根拠資料>

表１の別紙

◆令和8年度計画運行回数は、令和7年度～令和8年度の実績を踏まえて以下のとおりとした。

補助ブロック名	市区町村名	申請番号	運行系統名	運行系統 起点	運行系統 主な経由地	運行系統 終点	R9 計画運行日数	R9 最大計画運行回数	R7 (R6.10～9) 実績回数 イ	R8 上半期 (R7.10～3) 実績回数 ロ	R9 計画運行回数 (イ・ロ 平均)	令和8年度 計画運行回数の算定方法
山陽	下関市	(1)	豊田線（仮称）		豊田町全域		293 日	1,758回	1,711回	858回	1,713回	豊田地域においては、R8年度より、全域での区域運行を開始した。 出発時間を定めない運行としており、午前1回、午後1回の出入庫である事から、最大計画運行回数は2回/日×車両3台×運行日数とし、 計画運行回数は、この運行が開始したR7年度～R8上半期運行実績の平均運行回数とする。
		(2)	樋ノ木保木線		菊川ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ 中山･保木･轡井 樋ノ木		293 日	1,121回	627回	338回	643回	平日4便、土曜3便の出発時間を定めた区域運行であることから、最大計画運行回数を算出し、計画運行回数は、R7年度～R8上半期運行実績の平均運行回数とする。
		(3)	内日・田部循環線	菊川バスターミナル	吉賀 楢崎 日新 植田 内日下	菊川バスターミナル	293 日	535回	―	―	535回	路線定期運行である事から、最大運行回数を計画運行回数とする。 ※ 運行回数 1循環 = 1回
	下関市 美祢市	(4)	豊田町西市～平原・市立病院～来福台線	豊田町西市	平原・市立病院	来福台	365 日	1,095回	―	―	1,095回	路線定期運行である事から、最大運行回数を計画運行回数とする。 ※ 運行回数 1往復 = 1回
合計			系統									

生活バス停留所 一覧

町外の方も停留所間で利用できます

スーパーマーケット等
1. サンマート豊田店
2. ラピール・ゆめマート豊田店
3. ナフコ豊田店
4. セブン-イレブン 下関豊田蛍街道店

医療機関 等
5. 豊田中央病院
6. 殿居診療所
7. 小田医院
8. 千葉クリニック
9. 植田歯科医院
10. 新藤歯科医院
11. なかむら歯科 矯正歯科クリニック
12. エーデル薬局 豊田店
13. フラワー薬局 ほたるの里

金融機関 等
14. 山口銀行西市支店
15. JA山口県豊田町支所（豊田営農センター）
16. 豊田郵便局
17. 殿居郵便局
18. 豊田中郵便局
19. 地吉郵便局
20. 豊田下郵便局

観光施設 等
21. 道の駅蛍街道西ノ市
22. 豊田湖畔公園
23. 豊田農業公園 みのりの丘
24. 豊田ホタルの里ミュージアム
25. 一ノ俣温泉
26. 石柱渓

公共施設 等
27. 豊田総合支所
28. 豊田生涯学習センター
29. 豊田図書館
30. 西市公民館
31. 豊田下公民館
32. 豊田中公民館
33. 殿居公民館
34. 三豊公民館
35. 豊田農村勤労福祉センター
36. とのい夢・夢ハウス
37. 杢路子清流館
38. 豊田武道館（豊田テニスコート）
39. 豊田中村運動公園
40. 西市こども園
41. 豊田下こども園
42. 西市小学校
43. 豊田下小学校
44. 豊田中学校
45. 山口農業高等学校 西市分校
46. 豊浦東消防署
47. 長府警察署豊田幹部交番
48. 下関農林事務所
49. 下関土木建築事務所 豊田分室
50. 下関市社会福祉協議会豊田支所
51. 下関市商工会 豊田町支所
52. 山口県西部森林組合

集会所・公会堂 等
53. 野谷集会所
54. 河内集会所
55. 下杢路子公会堂
56. 佐野公会堂
57. 荒木集会所
58. 一の俣集会所
59. 本浴上生活改善センター
60. 稲見上集会所
61. 稲見下集会所
62. 稲見生活改善センター
63. 金道管理センター
64. 宇内薬師堂
65. 上八道新生館
66. 中八道集落センター
67. 下八道ふれあいセンター
68. 鷹子集落センター
69. 小谷管理センター
70. 中組集会所
71. 下組集会所
72. 台集会所
73. 今出集会所
74. 大河内集会所
75. 地吉集会所
76. 上殿敷集会所
77. 庭田公会堂
78. 高熊公会堂
79. 一の瀬公会堂
80. 中の川集落センター
81. 中村西公会堂
82. 中村東公会堂
83. 稲光公会堂
84. 日野公会堂
85. 高山公会堂
86. 萩原公会堂
87. 手洗公会堂
88. 飯塚公会堂
89. 西城公会堂
90. 東長野生活センター
91. 石町公会堂
92. 江良公会堂
93. 阿座上公会堂

予約は電話又はLINEから！

冨士第一交通有限会社 西市営業所
☎083-766-1124

生活バス公式LINE

豊田町内の**路線バスのバス停（サンデン交通/ブルーライン交通）**に**生活バスが停留**できます！

路線バスの時刻表に合わせた予約も可！

生活バスについて〈お問い合わせ〉 下関市豊田総合支所 地域政策課 ☎083-766-1056

乗合交通サービス　買物支援サービス　実証期間 2026年4月1日～2027年3月31日　R8.4月改訂版

誰でも使える生活バスが、さらに進化しました！



運行時間 8:15~16:15（日・祝を除く）

乗合交通 好きな時間に乗車・降車できるようになりました！

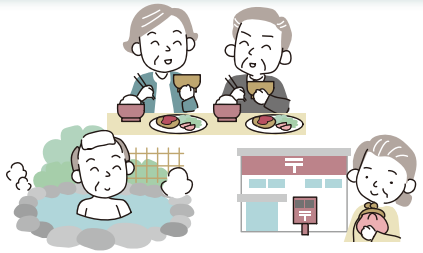


診察後すぐに帰れるようになって**楽ちん！**



ちょうどよい時間に路線バスに乗り継げるよう**予約可！**

乗合交通 豊田町内のいろんな場所におでかけできます！



ご自宅前からご利用できます！

買物支援 商品をお届けします！



生活バスが**注文商品を**ご自宅へ**お届け！**

Mile One マイルワン

乗合交通サービス

生活バスで 行きたい時間に行きたい場所へ！



生活バスは、豊田町内を走る予約制の
乗合交通サービスです。

ご予約いただいた方々を相乗り・
貨客混載でご自宅までお迎えし、
目的地までお送りします。



運行時間内であれば
好きな出発・到着時刻を指定して予約できます！

豊田町内全域のご自宅から
病院・スーパーなど様々な生活バス停留所まで移動できます！

『乗合交通サービス』概要

運行時間

月～土 8:15～16:15 ※日・祝・12/29～1/3は運休

エリア

豊田町全域 生活バス停留所一覧は《 裏表紙 》をチェック！

運賃

	大人	小学生以下・障がい者（手帳等の提示要）	販売場所
現 金	100円	50円	–
回数券	（100円×11回分）1,000円	（50円×11回分）500円	・生活バス車内 ・豊田総合支所

自宅前の道路が狭い、行き止まりになっているなど、不安な方はご相談ください

豊田総合支所地域政策課の窓口にて、事前登録をしていただければ、
生活バスを停車できるご自宅付近の場所を担当者が確認いたします。



利用方法

1 予約（電話またはLINE）

電話でご予約の場合

冨士第一交通有限会社 西市営業所
083-766-1124
【受付時間 7:00～17:00】

1. 上記に電話し「生活バスの予約の件」と伝えてください
2. 必要事項を伝えてください
   ①名前 ②乗車地 ③降車地 ④出発又は到着時間
3. お迎えの時間をその場でお伝えします



- ! 路線バスへの乗換が必要な際は、予約時に申告してください
- ! 予約状況によりご希望に沿えないことがあります。

LINEでご予約の場合

生活バス公式LINE
こちらのQRコードから➡

1. 生活バス公式LINEからウェブサイトにつながります
2. ウェブサイトの指示に従い必要な項目を入力し、予約してください

2 乗車 → 3 移動 → 4 到着！

お迎えのお時間に
なったら
家の前/乗合場所に
出てきてください

他のご利用者と相乗り・
貨客混載で商品を
配送しながら、一緒に
目的地まで向かいます

降車する際、運転手へ
運賃又は回数券を
直接お渡しください
! お釣りがないよう
ご用意ください









LINEで生活バスを予約してみよう！

ご利用には初回登録が便利です！

1 QRコード読み込み友達登録

まずは登録してね！

LINE

2 LINEから生活バス予約を選択

「生活バスを予約」を選択



3 ログイン画面から新規登録を選択



4 携帯番号を入力し 認証コードを送信する ボタンを押す



電話番号宛に届いた認証コード4桁番号を確認

5 認証コードを入力し認証するボタンを押す



6 新規登録画面で 氏名 メールアドレス パスワード 性別 生年月日 を入力し 利用規約 プライバシーポリシー のチェックをして、新規登録ボタンを押す



もう少しで完了だよ！

新規登録完了！

忘れないうちにIDとパスワードをメモしよう！

ログインID（メールアドレス）	@
パスワード	

生活バスがさらに便利に！



予約のしかた

1 LINEから生活バス予約を選択

「生活バスを予約」を選択



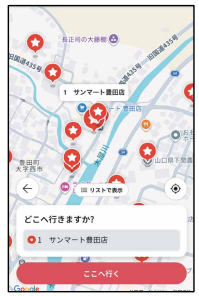
2 ログインする



3 乗車場所選択



4 降車場所選択



5 乗車時間・人数の選択



6 自分の予定にあった車両を選択



7 予約完了！



8 予約確認画面



地図が表示されて見やすい！



初回登録なしでゲスト予約もできる！



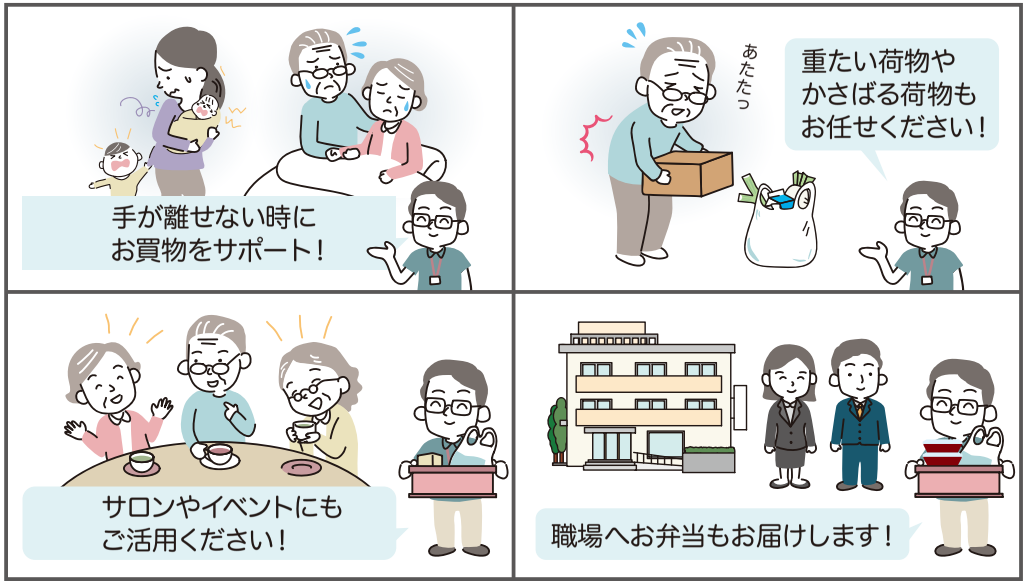
ぜひご利用ください！



買物支援サービス



外出不要！
生活バスがスーパーの商品を配送！



配達可能な曜日/時間

月～土
※日・祝・12/29～1/3は運休

午前便 9:30～12:00にお届け
午後便 13:00～16:00にお届け

対象店舗（商品発送元のスーパー）

ゆめマート、サンマート

注文方法、支払方法は各社のページ（P7～P10）をご確認ください

手ぶらで買い物サービス

スーパーから手ぶらで帰り、
買った商品は生活バスが配送！



配達可能な曜日/時間

月～土
※日・祝・12/29～1/3は運休

午前中に
スーパーで購入した商品を買い物かご1箱分100円で
午後便 13:00～16:00にお届け

対象店舗（商品発送元のスーパー）

ゆめマート、サンマート

詳しい利用方法は各店舗にお問合せください

ご利用時の注意



「置き配」不可 置き配にならないようご協力をお願いします

万一、配達時不在の際は、家の前に置き
後日、代金とクーラーボックスの回収に伺います。
※置き配となった場合の商品劣化/毀損の責任は負いかねます



アパート等の2階以上、および路地が狭く
生活バスが家の近くまで行けない場合は、
ご自宅前に届けることができません。
受け渡し場所と方法を別途ご連絡します。

買物支援サービス

ゆめマート
豊田

〒750-0441
山口県下関市豊田町大字中村字古市5−2



電話注文

現金払い

配達時間
- 11:00までのご注文 ▶ 最速注文当日の**午後便** 13:00〜16:00にお届け
- 17:00までのご注文 ▶ 最速注文の次の運行日の**午前便** 9:30〜12:00にお届け

電話1本で簡単注文！
1. 店舗に電話し、「買物支援サービスの件」と伝える
2. 購入する商品をお伝えください
3. ご自宅で商品を受取、現金でお支払 ⚠ なるべくお釣りがないようご用意ください

サービス利用料
買い物かご1箱につき
100円

ゆめマート豊田 083-766-0321
【注文受付時間】
9:00〜11:00
13:00〜17:00

店頭価格で買える!!
※下記商品の価格は5月8日の価格を参考にしております。

チラシに掲載のない商品についても、お気軽にお問合せください！

1 豚ロースとんかつ弁当 税込650円	2 4種具材の天丼 税込550円	3 旨だれ牛カルビ重 税込550円	4 チキンカツカレー 税込650円	5 二段仕込みの鶏唐揚げ各種 約180g入 税込450円	6 アジフライ 2枚 税込350円	7 炭火焼き鳥串(醤油) 5本 税込750円	8 一口豚ひれかつ 税込550円	9 あじ大葉フライ 税込350円	10 マルちゃん ふっくらごはん 5個パック 税込700円
11 永谷園あさげ徳用 ゆうげ徳用 各10食 税込300円	12 日清どん兵衛各種 (きつねうどん・肉うどん・天ぷらそば) 税込200円	13 加藤醤油 淡口 1L 税込600円	14 ばら印 上白糖 1kg 税込250円	15 シマヤだしの素 120g 税込300円	16 シマヤ ふっくらうまい麦・粒 各800g 税込500円	17 日清オイリオ キャノーラ油 1000g 税込450円	18 伊藤園 おーいお茶緑茶 おーいお茶濃い茶 各600ml 税込100円	19 大塚 オロナミンC 120ml 税込100円	20 三幸 雪の宿サラダ 20枚 税込230円
21 カルビー ポテトチップス うすしお味 55g 税込130円	22 ヤマザキ ロイヤルブレッド 5枚 税込220円	23 小田巻ゆでうどん 180g 税込80円	24 三浦製麺 ちゃんぽん 150g 税込100円	25 仁保庵 16号もめん 350g 税込100円	26 タカノ おかめ仕立て 45g×3 税込130円	27 平野 たまごかけごはん 10コ入り 税込330円	28 明治 おいしい牛乳 900ml 税込330円	29 明治 ブルガリア ブルガリアヨーグルト 400g 税込220円	30 雪印メグミルク スライスチーズ 7枚入り 税込350円
31 国産若鶏 モモ角切り 140g 税込250円	32 国産豚 小間切れ 200g 税込300円	33 国産牛 小間切れ 140g 税込500円	34 シャウエッセン 2P 税込500円	35 チリ産 塩銀鮭 2切れ 1切れ約70g 税込400円	36 一晩干し 塩サバ 2切れ ノルウェー産 税込400円	37 博多 あごおとし 明太子(無着色) 90g 税込430円	38 白菜 1/4 税込150円	39 玉ねぎL 1玉 税込100円	40 もやし 1袋 税込50円
41 ミニトマトPK 税込300円	42 千切りキャベツ 税込130円	43 焼き芋(紅天使) 2本 税込600円	44 バナナ 税込150円	45 サンふじ 2玉PK 税込600円	46 グッと吸い込むキッチン 4R70カット 税込250円	47 旭化成 サランラップ 22cm×50m 税込350円	48 東洋 アルミサンホイル 25×14m 税込200円	49 霧島 黒霧島25度 1.8Lパック 税込1,700円	50 アサヒ スーパードライ 350ml6缶 税込1,210円

※お酒の販売は20歳以上の方に限らせていただきます。

買物支援サービス

サンマート
豊田店

〒750-0421
山口県下関市豊田町大字殿敷1917−5



電話注文

現金払い

配達時間
- 11:00までのご注文 ▶ 最速注文当日の**午後便** 13:00〜16:00にお届け
- 17:00までのご注文 ▶ 最速注文の次の運行日の**午前便** 9:30〜12:00にお届け

電話1本で簡単注文！

1 店舗に電話し、「買物支援サービスの件」と伝える
2 購入する商品をお伝えください
3 ご自宅で商品を受取、現金でお支払

サンマート豊田店 083-766-1592
【注文受付時間】9:00〜11:00 13:00〜17:00

サービス利用料 買い物かご1箱につき 100円

なるべくお釣りがないようご用意ください

店頭価格で買える!!

※下記商品の価格は5月10日の価格を参考にしております。

チラシに掲載のない商品についても、お気軽にお問合せください！

1 月曜日	2 火曜日	3 水曜日	4 木曜日	5 金曜日
金賞唐揚げ弁当 税込518円	とんかつ弁当 税込670円	肉だけ酢鶏弁当 税込518円	ヒレカツ弁当 税込538円	豚の生姜焼き弁当 税込562円

6	7	8	9	10
山崎ロイヤルブレッド 6枚切 税込203円	パスコ超熟5枚 5枚入 税込235円	山崎高級ジャムパン 1個 税込138円	山崎高級クリームパン 1個 税込138円	山崎高級小倉 1個 税込160円

11	12	13	14	15
のり弁当 税込518円	鶏五目ご飯弁当 税込430円	旨ダレ仕込の醤油唐揚げ 税込450円	牛肉コロッケ 税込86円	栗かぼちゃコロッケ 税込86円

16	17	18	19	20
東洋水産 ふっくらご飯が炊けました 税込429円	フジ ネオレーズンバターロール 6個入 税込214円	フジ 特撰メロンパン 1個 税込117円	山崎 薄皮チョコパン 4個入 税込171円	山崎 薄皮つぶあんぱん 4個入 税込171円

21	22	23	24	25
とろ〜り食感のたこ焼き 税込430円	パリむすび各種 鮭・一粒梅・昆布 税込160〜円	明治 コーンソフト バター入り 280g 税込300円	ハウス バーモントカレー 220g（甘口・中辛・辛口） 税込322円	ハウス レトルトカレー各種 税込138〜円

26	27	28	29	30
たまねぎ 1袋 店頭価格	キャベツ 1玉 店頭価格	にんじん 1袋 店頭価格	じゃがいも 1袋 店頭価格	バナナ 1房 店頭価格

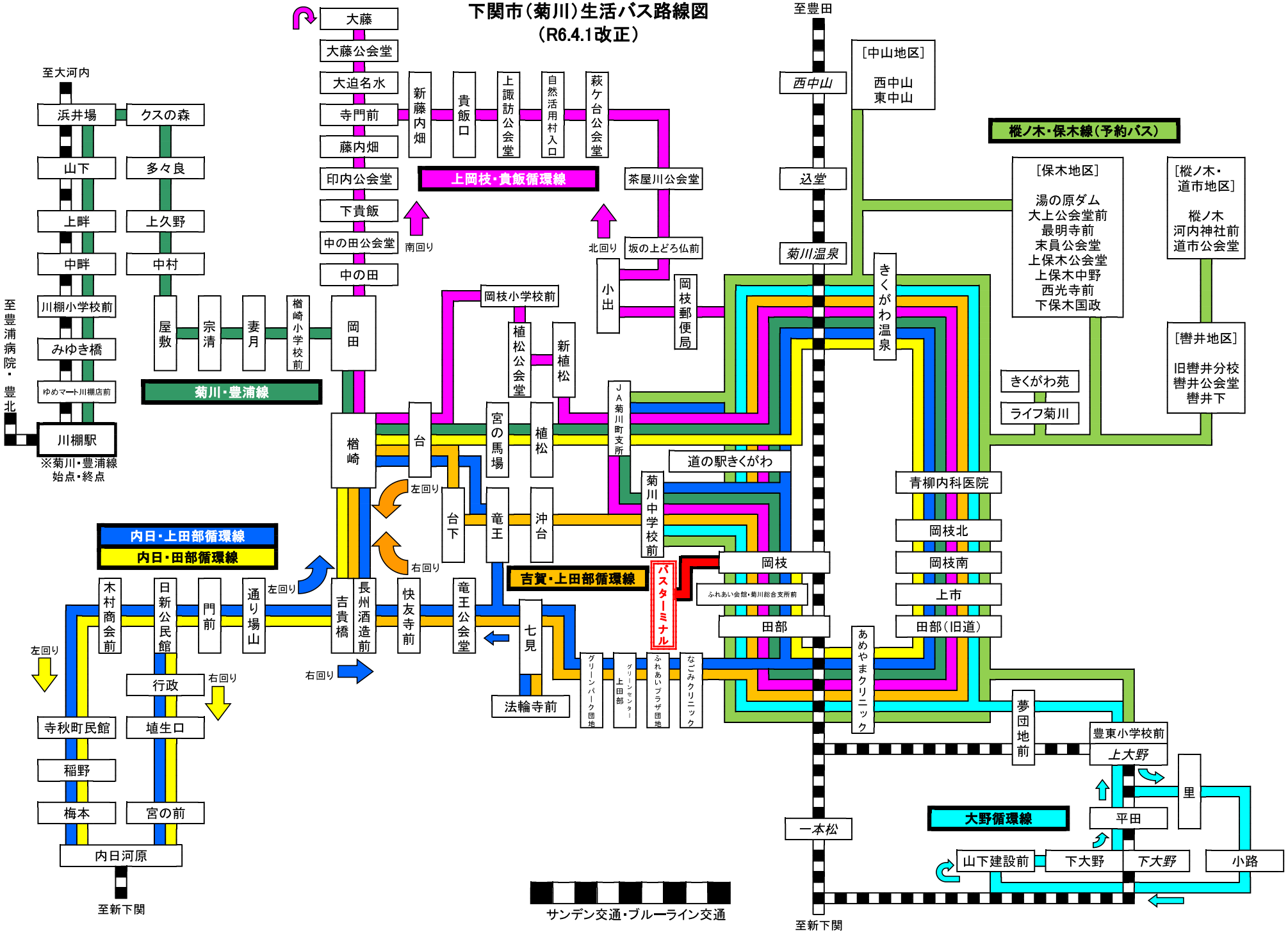
31	32	33	34	35
炭焼カツオたたきスライス（解凍） 税込430円	お刺身切落し 税込430円	プリマハム 香薫ウインナー 90g×2 税込311円	ネスレ ゴールドブレンド 120g 税込970円	シマヤ 薄口醤油 1500ml 税込430円

36	37	38	39	40
山口県酪 牧場の贈りもの 牛乳 1000ml 税込224円	伊藤園 健康ミネラル麦茶 650ml 税込106円	コカ アクエリアス 500ml 税込117円	コカ いろはす 540ml 税込84円	伊藤園 麦茶 54袋 税込192円

41	42	43	44	45
錦 錦町で作った板こんにゃく 200g 税込84円	仁保庵 木綿豆腐 350g 税込106円	ケーエス もっちり絹厚あげ 4個入 税込171円	くらし良好 味ちくわ 4本入 税込105円	西海 まる天 3枚入 税込117円

46	47	48	49	50
日清 どん兵衛各種 うどん・そば 税込171円	三幸粒より小餅5P 80g 税込203円	カルビー ポテトチップス（うすしお・のりしお・コンソメパンチ） 税込127円	ニュービーズ大 800g 税込394円	ふわリッチ ピンクダブル 12ロール 税込361円

下関市（菊川）生活バス路線図
（R6.4.1改正）



下関市（菊川）生活バス時刻表

（令和6年4月1日）

内日・田部循環線（左回り）

停留所	1便
バスターミナル	7:14
岡枝	7:16
ふれあい会館・菊川総合支所前	7:17
田部	7:18
あめやまクリニック	7:20
田部（旧道）	7:21
上市	7:22
岡枝南	7:23
岡枝北	7:24
青柳内科医院	7:25
きくがわ温泉	7:26
JA菊川町支所	—
植松	7:28
宮の馬場	7:29
台	7:30
楢崎	7:31
吉貴橋	7:33
通り場山	7:36
門前	7:37
日新公民館	7:38
木村商会前	7:40
寺秋町民館	7:41
稲野	7:44
梅本	7:45
内日河原（着）	7:47
内日河原（発）	7:50
宮の前	7:52
植田口	7:54
行政	7:55
日新公民館	7:56
門前	7:57
通り場山	7:58
吉貴橋	8:01
楢崎	8:02
台	8:03
宮の馬場	8:04
植松	8:05
JA菊川町支所	8:06
きくがわ温泉	8:08
青柳内科医院	8:09
岡枝北	8:10
岡枝南	8:11
上市	8:12
田部（旧道）	8:13
あめやまクリニック	8:14
田部	8:16
ふれあい会館・菊川総合支所前	8:17
岡枝	8:18
バスターミナル	8:20

内日・田部循環線（右回り）

停留所	2便
バスターミナル	8:59
岡枝	9:01
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:02
田部	9:03
あめやまクリニック	9:05
田部（旧道）	9:06
上市	9:07
岡枝南	9:08
岡枝北	9:09
青柳内科医院	9:10
きくがわ温泉	9:11
JA菊川町支所	9:13
植松	9:14
宮の馬場	9:15
台	9:16
楢崎	9:17
吉貴橋	9:19
通り場山	9:22
門前	9:23
日新公民館	9:24
行政	9:25
植田口	9:26
宮の前	9:28
内日河原（着）	9:30
内日河原（発）	9:33
梅本	9:35
稲野	9:36
寺秋町民館	9:39
木村商会前	9:40
日新公民館	9:42
門前	9:43
通り場山	9:44
吉貴橋	9:47
楢崎	9:48
台	9:49
宮の馬場	9:50
植松	9:51
JA菊川町支所	9:52
きくがわ温泉	9:54
青柳内科医院	9:55
岡枝北	9:56
岡枝南	9:57
上市	9:58
田部（旧道）	9:59
あめやまクリニック	10:00
田部	10:02
ふれあい会館・菊川総合支所前	10:03
岡枝	10:04
バスターミナル	10:06

＊第１便は土曜日は運行しない。

内日・上田部循環線（左回り）

停留所	1便	3便
バスターミナル	10:45	17:21
岡枝	10:47	17:23
ふれあい会館・菊川総合支所前	10:48	17:24
田部	10:49	17:25
あめやまクリニック	10:51	17:27
田部（旧道）	10:52	17:28
上市	10:53	17:29
岡枝南	10:54	17:30
岡枝北	10:55	17:31
青柳内科医院	10:56	17:32
きくがわ温泉	10:57	17:33
菊川中学校前	10:59	17:35
道の駅きくがわ	11:01	17:37
JA菊川町支所	11:02	17:38
岡枝	11:04	17:40
ふれあい会館・菊川総合支所前	11:05	17:41
田部	11:06	17:42
なごみクリニック	11:08	17:44
ふれあいプラザ団地	11:09	17:45
グリーンセンター上田部	11:10	17:46
グリーンパーク団地	11:11	17:47
七見	11:14	17:50
竜王公会堂	11:16	17:52
快友寺前	11:17	17:53
長州酒造前	11:18	17:54
通り場山	11:21	17:57
門前	11:22	17:58
日新公民館	11:23	17:59
木村商会前	11:25	18:01
寺秋町民館	11:26	18:02
稲野	11:29	18:05
梅本	11:30	18:06
内日河原（着）	11:32	18:08
内日河原（発）	11:35	18:11
宮の前	11:37	18:13
植田口	11:39	18:15
行政	11:40	18:16
日新公民館	11:41	18:17
門前	11:42	18:18
通り場山	11:43	18:19
吉貴橋	11:46	18:22
楢崎	11:47	18:23
台	11:49	18:25
竜王	11:51	18:27
七見	11:53	18:29
グリーンパーク団地	11:56	18:32
グリーンセンター上田部	11:57	18:33
ふれあいプラザ団地	11:58	18:34
なごみクリニック	11:59	18:35
田部	12:01	18:37
ふれあい会館・菊川総合支所前	12:02	18:38
岡枝	12:03	18:39
菊川中学校前	12:04	18:40
道の駅きくがわ	12:06	18:42
JA菊川町支所	12:07	—
きくがわ温泉	12:09	18:44
青柳内科医院	12:10	18:45
岡枝北	12:11	18:46
岡枝南	12:12	18:47
上市	12:13	18:48
田部（旧道）	12:14	18:49
あめやまクリニック	12:15	18:50
田部	12:17	18:52
ふれあい会館・菊川総合支所前	12:18	18:53
岡枝	12:19	18:54
バスターミナル	12:21	18:56

内日・上田部循環線（右回り）

停留所	2便
バスターミナル	13:17
岡枝	13:19
ふれあい会館・菊川総合支所前	13:20
田部	13:21
あめやまクリニック	13:23
田部（旧道）	13:24
上市	13:25
岡枝南	13:26
岡枝北	13:27
青柳内科医院	13:28
きくがわ温泉	13:29
菊川中学校前	13:31
道の駅きくがわ	13:33
JA菊川町支所	13:34
岡枝	13:36
ふれあい会館・菊川総合支所前	13:37
田部	13:38
なごみクリニック	13:40
ふれあいプラザ団地	13:41
グリーンセンター上田部	13:42
グリーンパーク団地	13:43
法輪寺前	13:48
七見	13:50
竜王公会堂	13:52
快友寺前	13:53
長州酒造前	13:54
通り場山	13:57
門前	13:58
日新公民館	13:59
行政	14:00
植田口	14:01
宮の前	14:03
内日河原（着）	14:05
内日河原（発）	14:08
梅本	14:10
稲野	14:11
寺秋町民館	14:14
木村商会前	14:15
日新公民館	14:17
門前	14:18
通り場山	14:19
吉貴橋	14:22
快友寺前	14:23
竜王公会堂	14:25
七見	14:27
グリーンパーク団地	14:30
グリーンセンター上田部	14:31
ふれあいプラザ団地	14:32
なごみクリニック	14:33
田部	14:35
ふれあい会館・菊川総合支所前	14:36
岡枝	14:37
菊川中学校前	14:38
道の駅きくがわ	14:40
JA菊川町支所	14:41
きくがわ温泉	14:43
青柳内科医院	14:44
岡枝北	14:45
岡枝南	14:46
上市	14:47
田部（旧道）	14:48
あめやまクリニック	14:49
田部	14:51
ふれあい会館・菊川総合支所前	14:52
岡枝	14:53
バスターミナル	14:55

＊第３便は土曜日は運行しない。

吉賀・上田部循環線（右回り）

停留所	1便
バスターミナル	6:41
岡枝	6:43
ふれあい会館・菊川総合支所前	6:44
田部	6:45
あめやまクリニック	6:47
田部（旧道）	6:48
上市	6:49
岡枝南	6:50
岡枝北	6:51
青柳内科医院	6:52
きくがわ温泉	6:53
岡枝	6:55
ふれあい会館・菊川総合支所前	6:56
田部	6:57
なごみクリニック	6:59
ふれあいプラザ団地	7:00
グリーンセンター上田部	7:01
グリーンパーク団地	7:02
法輪寺前	—
七見	7:05
竜王公会堂	7:07
快友寺前	7:08
長州酒造前	7:09
楢崎	7:10
台	7:12
台下	7:13
竜王	7:15
沖台	7:17
菊川中学校前	7:19
道の駅きくがわ	7:21
きくがわ温泉	7:23
青柳内科医院	7:24
岡枝北	7:25
岡枝南	7:26
上市	7:27
田部（旧道）	7:28
あめやまクリニック	7:29
田部	7:31
ふれあい会館・菊川総合支所前	7:32
岡枝	7:33
バスターミナル	7:35

＊第１便は土曜日は運行しない。

吉賀・上田部循環線（左回り）

停留所	2便
バスターミナル	9:02
岡枝	9:04
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:05
田部	9:06
あめやまクリニック	9:08
田部（旧道）	9:09
上市	9:10
岡枝南	9:11
岡枝北	9:12
青柳内科医院	9:13
きくがわ温泉	9:14
菊川中学校前	9:16
沖台	9:18
竜王	9:20
台下	9:22
台	9:23
楢崎	9:25
長州酒造前	9:26
快友寺前	9:27
竜王公会堂	9:29
法輪寺前	9:32
七見	9:34
グリーンパーク団地	9:37
グリーンセンター上田部	9:38
ふれあいプラザ団地	9:39
なごみクリニック	9:40
田部	9:42
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:43
岡枝	9:44
道の駅きくがわ	9:45
きくがわ温泉	9:47
青柳内科医院	9:48
岡枝北	9:49
岡枝南	9:50
上市	9:51
田部（旧道）	9:52
あめやまクリニック	9:53
田部	9:55
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:56
岡枝	9:57
バスターミナル	9:59

お得な回数券を、バスターミナル、生活バス車内、菊川総合支所地域政策課で販売しています。
５０円券×１１枚入　５００円
１００円券×１１枚入　１,０００円

生活バスの路線図・時刻表はこちら（下関市ホームページ）からもご確認いただけます。

菊川・豊浦線（川棚行き）

停留所	1便	2便	3便	4便
バスターミナル	7:11	10:18	12:29	14:19
岡枝	7:13	10:20	12:31	14:21
ふれあい会館・菊川総合支所前	7:14	10:21	12:32	14:22
田部	7:15	10:22	12:33	14:23
あめやまクリニック	7:17	10:24	12:35	14:25
田部（旧道）	7:18	10:25	12:36	14:26
上市	7:19	10:26	12:37	14:27
岡枝南	7:20	10:27	12:38	14:28
岡枝北	7:21	10:28	12:39	14:29
青柳内科医院	7:22	10:29	12:40	14:30
きくがわ温泉	7:23	10:30	12:41	14:31
菊川中学校前	7:25	10:32	12:43	14:33
道の駅きくがわ	7:27	10:34	12:45	14:35
JA菊川町支所	—	10:35	12:46	14:36
植松	7:28	10:36	12:47	14:37
宮の馬場	7:29	10:37	12:48	14:38
台	7:30	10:38	12:49	14:39
楢崎	7:31	10:39	12:50	14:40
岡田	7:33	10:41	12:52	14:42
楢崎小学校前	7:34	10:42	12:53	14:43
妻月	7:35	10:43	12:54	14:44
宗清	7:36	10:44	12:55	14:45
屋敷	7:37	10:45	12:56	14:46
中村	7:38	10:46	12:57	14:47
上久野	7:40	10:48	12:59	14:49
多々良	7:41	10:49	13:00	14:50
クスの森	7:43	10:51	13:02	14:52
浜井場	7:44	10:52	13:03	14:53
山下	7:45	10:53	13:04	14:54
上畔	7:47	10:55	13:06	14:56
中畔	7:48	10:56	13:07	14:57
川棚小学校前	7:49	10:57	13:08	14:58
みゆき橋	7:50	10:58	13:09	14:59
ゆめマート川棚店前	7:51	10:59	13:10	15:00
川棚駅	7:52	11:00	13:11	15:01

菊川・豊浦線（バスターミナル行き）

停留所	1便	2便	3便	4便
川棚駅	8:10	11:15	13:18	15:09
ゆめマート川棚店前	8:11	11:16	13:19	15:10
みゆき橋	8:12	11:17	13:20	15:11
川棚小学校前	8:13	11:18	13:21	15:12
中畔	8:14	11:19	13:22	15:13
上畔	8:15	11:20	13:23	15:14
山下	8:17	11:22	13:25	15:16
浜井場	8:18	11:23	13:26	15:17
クスの森	8:19	11:24	13:27	15:18
多々良	8:21	11:26	13:29	15:20
上久野	8:22	11:27	13:30	15:21
中村	8:24	11:29	13:32	15:23
屋敷	8:25	11:30	13:33	15:24
宗清	8:26	11:31	13:34	15:25
妻月	8:27	11:32	13:35	15:26
楢崎小学校前	8:28	11:33	13:36	15:27
岡田	8:29	11:34	13:37	15:28
楢崎	8:31	11:36	13:39	15:30
台	8:32	11:37	13:40	15:31
宮の馬場	8:33	11:38	13:41	15:32
植松	8:34	11:39	13:42	15:33
JA菊川町支所	8:35	11:40	13:43	15:34
菊川中学校前	8:37	11:42	13:45	15:36
道の駅きくがわ	8:39	11:44	13:47	15:38
きくがわ温泉	8:41	11:46	13:49	15:40
青柳内科医院	8:42	11:47	13:50	15:41
岡枝北	8:43	11:48	13:51	15:42
岡枝南	8:44	11:49	13:52	15:43
上市	8:45	11:50	13:53	15:44
田部（旧道）	8:46	11:51	13:54	15:45
あめやまクリニック	8:47	11:52	13:55	15:46
田部	8:49	11:54	13:57	15:48
ふれあい会館・菊川総合支所前	8:50	11:55	13:58	15:49
岡枝	8:51	11:56	13:59	15:50
バスターミナル	8:53	11:58	14:01	15:52

上岡枝・貴飯循環線（北回り）

停留所	1便	3便
バスターミナル	7:39	14:17
岡枝	7:41	14:19
ふれあい会館・菊川総合支所前	7:42	14:20
田部	7:43	14:21
あめやまクリニック	7:45	14:23
田部（旧道）	7:46	14:24
上市	7:47	14:25
岡枝南	7:48	14:26
岡枝北	7:49	14:27
青柳内科医院	7:50	14:28
きくがわ温泉	7:51	14:29
岡枝郵便局前	7:52	14:30
小出	7:53	14:31
坂の上どろ仏前	7:55	14:33
茶屋川公会堂	7:58	14:36
萩ケ台公会堂	8:01	14:39
自然活用村入口	8:03	14:41
上諏訪公会堂	8:04	14:42
貴飯口	8:05	14:43
新藤内畑	8:07	14:45
寺門前	8:08	14:46
大迫名水	8:09	14:47
大藤公会堂	8:11	14:49
大藤	8:12	14:50
大藤公会堂	8:13	14:51
藤内畑	8:16	14:54
印内公会堂	8:18	14:56
下貴飯	8:19	14:57
中の田公会堂	8:21	14:59
中の田	8:22	15:00
岡田	8:23	15:01
楢崎	8:25	15:03
台	8:26	15:04
岡枝小学校前	8:30	15:08
植松公会堂	8:31	15:09
新植松	8:32	15:10
JA菊川町支所	8:33	15:11
菊川中学校前	8:35	15:13
道の駅きくがわ	8:37	15:15
きくがわ温泉	8:39	15:17
青柳内科医院	8:40	15:18
岡枝北	8:41	15:19
岡枝南	8:42	15:20
上市	8:43	15:21
田部（旧道）	8:44	15:22
あめやまクリニック	8:45	15:23
田部	8:47	15:25
ふれあい会館・菊川総合支所前	8:48	15:26
岡枝	8:49	15:27
バスターミナル	8:51	15:29

上岡枝・貴飯循環線（南回り）

停留所	2便	4便
バスターミナル	10:38	16:09
岡枝	10:40	16:11
ふれあい会館・菊川総合支所前	10:41	16:12
田部	10:42	16:13
あめやまクリニック	10:44	16:15
田部（旧道）	10:45	16:16
上市	10:46	16:17
岡枝南	10:47	16:18
岡枝北	10:48	16:19
青柳内科医院	10:49	16:20
きくがわ温泉	10:50	16:21
菊川中学校前	10:52	16:23
道の駅きくがわ	10:54	16:25
JA菊川町支所	10:55	16:26
新植松	10:56	16:27
植松公会堂	10:57	16:28
岡枝小学校前	10:58	16:29
台	11:02	16:33
楢崎	11:03	16:34
岡田	11:05	16:36
中の田	11:06	16:37
中の田公会堂	11:07	16:38
下貴飯	11:09	16:40
印内公会堂	11:10	16:41
藤内畑	11:12	16:43
大迫名水	11:14	16:45
大藤公会堂	11:16	16:47
大藤	11:17	16:48
大藤公会堂	11:18	16:49
寺門前	11:20	16:51
新藤内畑	11:21	16:52
貴飯口	11:23	16:54
上諏訪公会堂	11:24	16:55
自然活用村入口	11:25	16:56
萩ケ台公会堂	11:27	16:58
茶屋川公会堂	11:30	17:01
坂の上どろ仏前	11:33	17:04
小出	11:35	17:06
岡枝郵便局前	11:36	17:07
きくがわ温泉	11:37	17:08
青柳内科医院	11:38	17:09
岡枝北	11:39	17:10
岡枝南	11:40	17:11
上市	11:41	17:12
田部（旧道）	11:42	17:13
あめやまクリニック	11:43	17:14
田部	11:45	17:16
ふれあい会館・菊川総合支所前	11:46	17:17
岡枝	11:47	17:18
バスターミナル	11:49	17:20

楮ノ木・保木線（予約バス）

受付電話番号（受付時間：6:30～17:00）
下関市内の固定電話・公衆電話からは 0120－874－302
下関市外・携帯電話・PHSからは 083－287－4312

	1便	2便	3便	4便
出発標準時刻	7:00	8:30	11:30	15:00
楮ノ木出発参考時刻	7:30	9:30	12:30	16:00
予約締切時刻	前日17:00	当日7:30	当日10:30	当日14:00

＊第４便は土曜日は運行しない。
※楮ノ木・保木線は予約制の運行となっています。利用を希望される方は、予約締切時刻までに必ず予約してください。予約が無い場合は運行いたしませんのでご注意ください。なお、豊東小学校登校日に限り、１便の予約を当日午前6時45分まで受付いたします。

大野循環線

停留所	1便	2便
バスターミナル	8:54	15:32
岡枝	8:56	15:34
ふれあい会館・菊川総合支所前	8:57	15:35
田部	8:58	15:36
あめやまクリニック	9:00	15:38
田部（旧道）	9:01	15:39
上市	9:02	15:40
岡枝南	9:03	15:41
岡枝北	9:04	15:42
青柳内科医院	9:05	15:43
きくがわ温泉	9:06	15:44
岡枝	9:08	15:46
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:09	15:47
田部	9:10	15:48
あめやまクリニック	9:12	15:50
夢団地前	9:14	15:52
豊東小学校前	9:15	15:53
里	9:17	15:55
小路	9:19	15:57
山下建設前	9:22	16:00
下大野	9:24	16:02
平田	9:26	16:04
豊東小学校前	9:28	16:06
夢団地前	9:29	16:07
あめやまクリニック	9:31	16:09
田部	9:33	16:11
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:34	16:12
岡枝	9:35	16:13
菊川中学校前	9:37	16:15
道の駅きくがわ	9:39	16:17
きくがわ温泉	9:41	16:19
青柳内科医院	9:42	16:20
岡枝北	9:43	16:21
岡枝南	9:44	16:22
上市	9:45	16:23
田部（旧道）	9:46	16:24
あめやまクリニック	9:47	16:25
田部	9:49	16:27
ふれあい会館・菊川総合支所前	9:50	16:28
岡枝	9:51	16:29
バスターミナル	9:53	16:31

＊大野循環線第２便は、土曜日、1月1日～1月7日、3月27日～4月7日、7月21日～8月23日、12月25日～12月31日の期間は運行しない。

※ご利用について
運休日：日曜、祝日及び12月29日～1月3日　（※天候等により臨時運休する場合もあります。）
料　金：1回乗車につき100円。小学生以下半額。1歳未満無料。（※身体障害者手帳等の交付を受けている方は減免制度があります。）
下関市（菊川）生活バスに関するお問い合わせは　■下関市菊川総合支所地域政策課　TEL:083-287-1115



美祢→西市

経由	青嶺	病院	病院	病院・青嶺	病院・青嶺・平原	病院・平原	病院・青嶺	病院・青嶺・平原	青嶺	青嶺
行先	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
始発停留所	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台
始発時刻										
来福台	733	837	939	1057	1157	1407	1537	1632	1804	1843
来福台入口	734	838	940	1058	1158	1408	1538	1633	1805	1844
工業団地	〃	839	941	1059	1159	1409	1539	1634	〃	〃
美祢市立病院	〃	841	943	1101	1201	1411	1541	1636	〃	〃
工業団地	〃	845	947	1105	1205	1415	1545	1640	〃	〃
曽根入口	738	849	951	1109	1209	1419	1549	1644	1809	1848
美祢青嶺高校前	738	849	951	1109	1209	1419	1549	1644	1809	1848
美祢青嶺高校	739	〃	〃	1110	1210	〃	1550	1645	1810	1849
長ヶ坪	741	851	953	1112	1212	1421	1552	1647	1812	1851
美祢警察署前	742	852	954	1113	1213	1422	1553	1648	1813	1852
美祢市役所前	743	853	955	1114	1214	1423	1554	1649	1814	1853
美祢駅	744	854	956	1115	1215	1424	1555	1650	1815	1854
美祢中央	746	856	958	1117	1217	1426	1557	1652	1817	1856
大嶺中学校	748	858	1000	1119	1219	1428	1559	1654	1819	1858
渋倉口	749	859	1001	1120	1220	1429	1600	1655	1820	1859
日永	750	900	1002	1121	1221	1430	1601	1656	1821	1900
滝口	〃	〃	〃	〃	1223	1432	〃	1658	〃	〃
相行	〃	〃	〃	〃	1223	1432	〃	1658	〃	〃
上相行	〃	〃	〃	〃	1224	1433	〃	1659	〃	〃
大嶺	〃	〃	〃	〃	1224	1433	〃	1659	〃	〃
平原坂	〃	〃	〃	〃	1225	1434	〃	1700	〃	〃
平原	〃	〃	〃	〃	1226	1435	〃	1701	〃	〃
奥畑	753	903	1005	1124	1228	1437	1604	1703	1824	1903
桃木	755	905	1007	1126	1230	1439	1606	1705	1826	1905
三ツ杉	757	907	1009	1128	1232	1441	1608	1707	1828	1907
下三ツ杉	758	908	1010	1129	1233	1442	1609	1708	1829	1908
御注連	759	909	1011	1130	1234	1443	1610	1709	1830	1909
岡の台	801	911	1013	1132	1236	1445	1612	1711	1832	1911
豊田前	802	912	1014	1133	1237	1446	1613	1712	1833	1912
中畑	807	917	1019	1138	1242	1451	1618	1717	1838	1917
楮原	809	919	1021	1140	1244	1453	1620	1719	1840	1919
長正司	810	920	1022	1141	1245	1454	1621	1720	1841	1920
西市中央	811	921	1023	1142	1246	1455	1622	1721	1842	1921
豊田町西市	812	922	1024	1143	1247	1456	1623	1722	1843	1922
終着停留所	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
終着時刻										

西市→美祢

経由	青嶺	青嶺・病院	平原・病院	平原・病院	平原・病院	病院		青嶺	青嶺	青嶺
行先	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台
始発停留所	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市	豊田町西市
始発時刻										
豊田町西市	640	750	834	948	1106	1320	1440	1550	1724	1800
西市中央	641	751	835	949	1107	1321	1441	1551	1725	1801
長正司	642	752	836	950	1108	1322	1442	1552	1726	1802
楮原	643	753	837	951	1109	1323	1443	1553	1727	1803
中畑	645	755	839	953	1111	1325	1445	1555	1729	1805
豊田前	650	800	844	958	1116	1330	1450	1600	1734	1810
岡の台	651	801	845	959	1117	1331	1451	1601	1735	1811
御注連	653	803	847	1001	1119	1333	1453	1603	1737	1813
下三ツ杉	654	804	848	1002	1120	1334	1454	1604	1738	1814
三ツ杉	655	805	849	1003	1121	1335	1455	1605	1739	1815
桃木	657	807	851	1005	1123	1337	1457	1607	1741	1817
奥畑	659	809	853	1007	1125	1339	1459	1609	1743	1819
平原	〃	〃	855	1009	1127	〃	〃	〃	〃	〃
平原坂	〃	〃	856	1010	1128	〃	〃	〃	〃	〃
大嶺	〃	〃	857	1011	1129	〃	〃	〃	〃	〃
上相行	〃	〃	857	1011	1129	〃	〃	〃	〃	〃
相行	〃	〃	858	1012	1130	〃	〃	〃	〃	〃
滝口	〃	〃	858	1012	1130	〃	〃	〃	〃	〃
日永	702	812	900	1014	1132	1342	1502	1612	1746	1822
渋倉口	703	813	901	1015	1133	1343	1503	1613	1747	1823
大嶺中学校	704	814	902	1016	1134	1344	1504	1614	1748	1824
美祢中央	706	816	904	1018	1136	1346	1506	1616	1750	1826
美祢市役所前	707	817	905	1019	1137	1347	1507	1617	1751	1827
美祢駅	708	818	906	1020	1138	1348	1508	1618	1752	1828
美祢市役所前	709	819	907	1021	1139	1349	1509	1619	1753	1829
美祢警察署前	710	820	908	1022	1140	1350	1510	1620	1754	1830
長ヶ坪	711	821	909	1023	1141	1351	1511	1621	1755	1831
美祢青嶺高校	713	823	〃	〃	〃	〃	〃	1623	1757	1833
美祢青嶺高校前	714	824	911	1025	1143	1353	1513	1624	1758	1834
曽根入口	714	824	911	1025	1143	1353	1513	1624	1758	1834
工業団地	〃	828	915	1029	1147	1357	〃	〃	〃	〃
美祢市立病院	〃	830	917	1031	1149	1359	〃	〃	〃	〃
工業団地	〃	834	921	1035	1153	1403	〃	〃	〃	〃
来福台入口	718	835	922	1036	1154	1404	1517	1628	1802	1838
来福台	719	836	923	1037	1155	1405	1518	1629	1803	1839
終着停留所	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台	来福台
終着時刻										

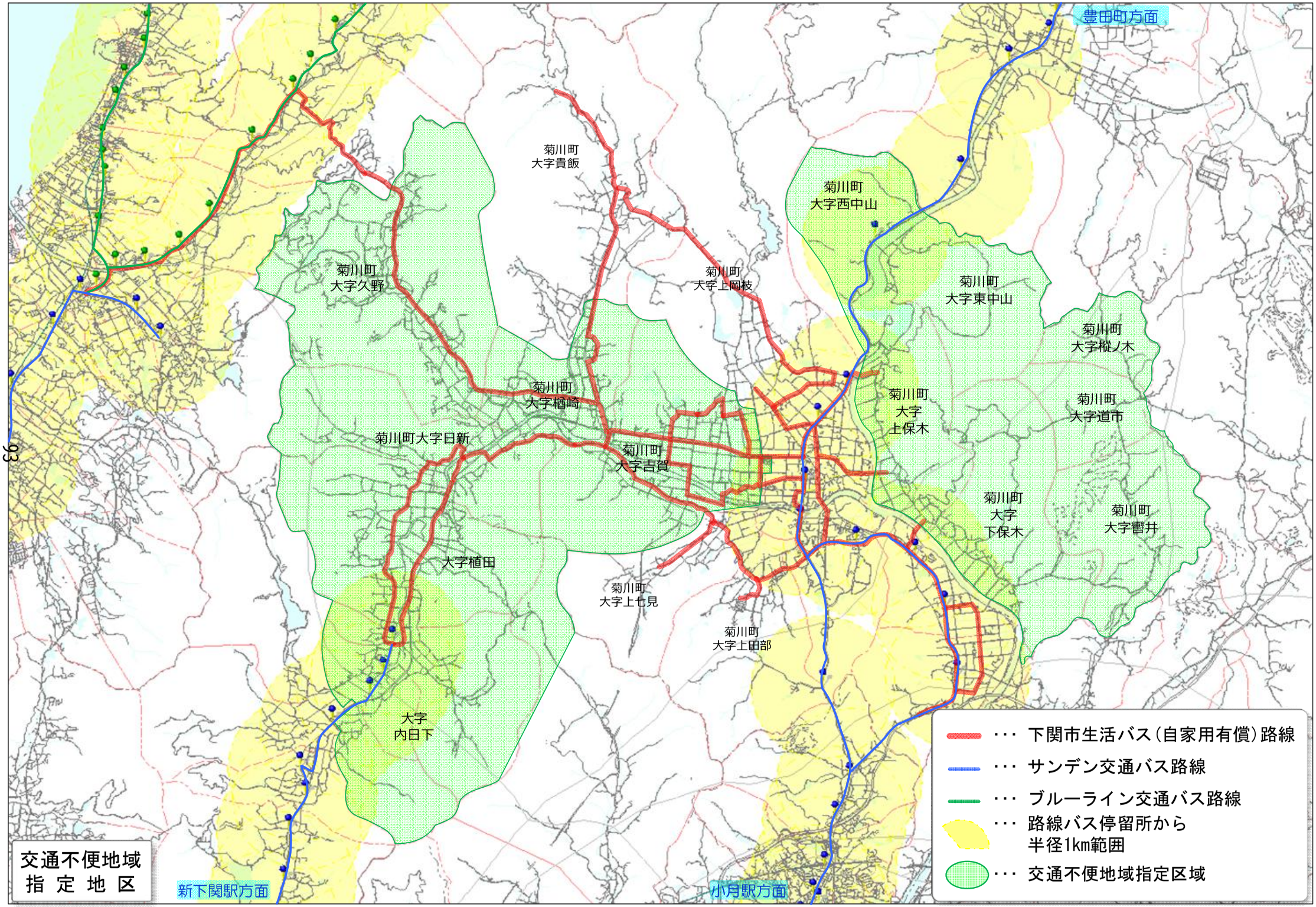

豊田町方面
菊川町
大字貴飯
菊川町
大字西中山
菊川町
大字久野
菊川町
大字上岡枝
菊川町
大字東中山
菊川町
大字樅ノ木
菊川町
大字栖崎
菊川町
大字
上保木
菊川町
大字道市
菊川町大字日新
菊川町
大字吉賀
菊川町
大字
下保木
菊川町
大字轡井
大字植田
菊川町
大字上七見
菊川町
大字上田部
大字
内日下
交通不便地域
指 定 地 区
新下関駅方面
小月駅方面
・・・ 下関市生活バス（自家用有償）路線
・・・ サンデン交通バス路線
・・・ ブルーライン交通バス路線
・・・ 路線バス停留所から
半径1km範囲
・・・ 交通不便地域指定区域

表５　地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

都道府県名	市区町村名	協議会名
山口県	下関市	下関市地域公共交通協議会

年度
令和 9 年度

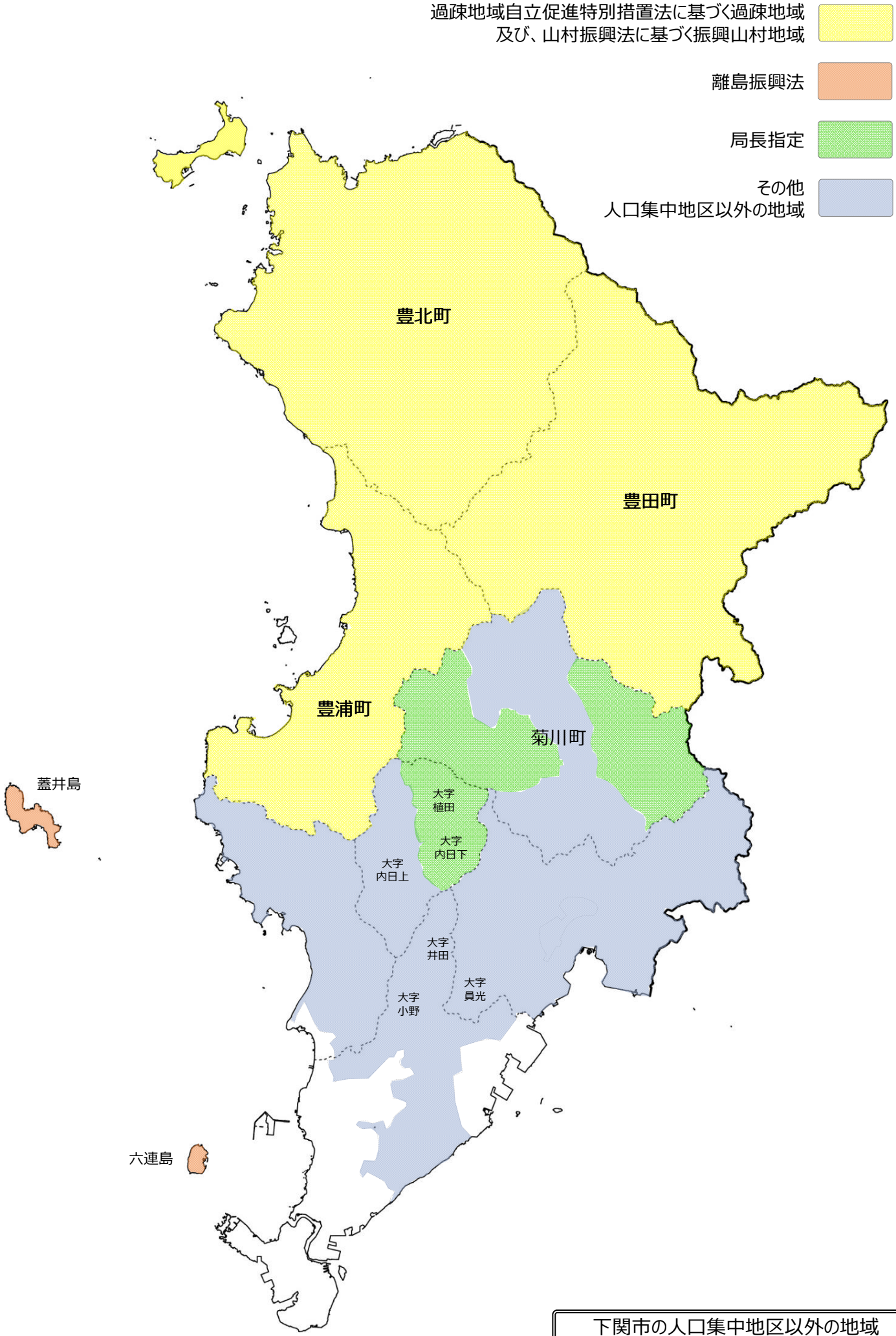
	人　口
人口集中地区以外（人）	87,422 人
交通不便地域等（人）	30,818 人

交通不便地域等の内訳

人口（人）	対象地区	根拠法
25,056 人	旧豊田町全域・旧豊北町全域・旧豊浦町全域（ただし、山村振興法の地区は除く）	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法
3,677 人	旧豊田町（西市町、殿居村） 旧豊北町（田耕村・宇賀村）	山村振興法
156 人	六連島・蓋井島	離島振興法
1,929 人	内日・菊川町	局長指定

地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

計画名	策定年月日	特例適用開始年度
地域公共交通利便増進実施計画		令和 9 年度



下関市の人口集中地区以外の地域
及び交通不便地域